ハビナース

見守りセンサ

取扱説明書

保証書付き

目次

※本書で使用している製品のイラストや液晶画面のイラストは説明用のものです。
そのため、現物と若干異なる場合があります。

このたびは「見守りセンサ」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
取扱説明書に不明な点がございましたら、ピジョン（株）お客様相談室、またはピジョンタヒラ（株）までお問い合わせください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

ご使用になる前に必ずお読み下さい

■センサ本体の耐荷重は、ベッドの重量を含め320kgです。それ以上の荷重が加わる事が想定される状況下での使用には適していません。
■本製品の離床予知機能は、高齢者の動作速度に適するようにプログラムされています。離床動作の速い方には適しておりません。

■本製品（コントローラ、センサ、ACアダプター）はあくまでも介護者ご自身が使用者の姿勢を見守るうえでの手助けをするものです。ベッド上での安全を保証するものではありません。万一なんらかの損害が発生したとしても一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
■本製品は、無線を使用している為、周囲の環境などによって通信に大きな差があらわれますので設置場所にご注意ください。（5ページ参照）
■コントローラあるいはセンサが次のような環境にある場合には、通信がさえぎられて動作しない場合があります。
□ドアやシャッター越しなど
□大きな家具（ロッカーなど）の近くなど
■初めてご使用になる場合や、設置場所を変えた時には、通信干渉を必ずご確認ください。（11ページ参照）
■本製品は１人用となっております。２人以上ベッドに乗った状態で使用した場合、正確に動作しません。本製品の耐荷重は、ベッドの重量を含め320kgです。
■本製品のご使用は、日本国内においてのみ有効です。
■本製品は、センサ周辺のベッド部品（パイプ・支柱）の最低地上高が36mm以上あることを確認してください。36mm未満の場合、ベッドとセンサが当たり、ご使用できません。また、４脚キャスター付きでないベッドにはご使用できません。

安全上のご注意

■本製品を正しく安全に、また良好な状態でお使いいただくために、この安全上のご注意をよく読んで正しくお使いください。
※品質・性能向上、その他の事情で部品・仕様を変更することがあります。その際には本書の内容と一部異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。
■ここに示した注意事項は、利用者、介護者および他の方への危害や財産への損害を未然に防ぐ為の内容を記載しています。必ずお守りください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。

■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁　止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示す記号です。
指　示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
ACアダプターをコンセントから抜く	ACアダプターをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

⚠警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください。

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、ピジョン（株）お客様相談室または、ピジョンタヒラ（株）までお問い合わせください。

ACアダプターをコンセントから抜く

- **煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）**
  煙やにおいが消えるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- **コントローラの内部に水や異物などが入った**
- **プラグやコードが異常に熱くなった**
- **落としたり、破損した**

分解禁止

分解しない

本製品を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

水濡れ禁止

本製品の上に置かない

本製品の上に液体の入った容器などを置かない。
火災、感電の原因となります。

水濡れ禁止

濡らさない

本製品をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。

禁　止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしない

発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

ACアダプター接続時の注意

禁　止

次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

●ＡＣアダプターは交流100Vコンセントへ確実に接続する。コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

●コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしない。

ACアダプターを抜くときの注意

濡れ手禁止

●濡れた手でＡＣアダプターの抜き差しはしないでください。感電の原因になることがあります。

ACアダプターは正しく抜く

指　示

●ACアダプターを抜くときは、ＡＣアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

●電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かないでください。破損し、感電や故障の原因となります。

ACアダプターのコードを傷つけない

禁　止

無理な使い方をするとコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

●コードの上に重いものを乗せる。

●途中で継ぎ足ししたりして加工する。

●無理に折り曲げる。

●傷をつける。

●ねじったり、引っ張ったりする。

ACアダプターのコードが傷んだときはお買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

電源電圧AC100V以外で使用しない

禁　止

表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

差し込み部分は定期的に点検する

指　示

定期的にACアダプターを抜いて、プラグとコンセントの間に付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。ほこりにより、ショートや発熱が起こり、火災の原因となります。
（トラッキング現象）

⚠注意

不安定な場所に置かない

禁　止

不安定または振動の多い場所などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

設置場所に注意

禁　止

●湿気（85%RH以上）、ほこりの多い場所や、湯気が当たる場所に置かないでください。
火災、感電、の原因となることがあります。

●直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。
火災、故障の原因となることがあります。

●結露する場所は避けてください。

●使用環境温度（0℃～45℃の間）以外では使用しないでください。
誤動作や変形があり、故障の原因となることがあります。

メンテナンス端子、メンテナンスBOXの取り扱いについて

禁　止

メンテナンス端子、メンテナンスBOXはメンテナンス時以外は使用しません。

日常のお手入れ

禁　止

日常のお手入れは指定された方法以外では行わないで下さい、変色・変形の原因となることがあります。（31ページ参照）

長期間使用しない場合やお手入れの際の注意

ACアダプターをコンセントから抜く

安全のためACアダプターをコンセントから抜いてセンサの電池を取り外してください。電池の液漏れによる故障・火災の原因になることがあります。

万一、コントローラに水などの液体がかかった場合は直ちにACアダプターをコンセントから抜く

ACアダプターをコンセントから抜く

感電、発煙、火災の原因となります。

万一、センサに水などの液体がかかった場合は直ちに乾電池を抜く

指　示

感電、発煙、火災の原因となります。

設置環境

禁　止

電子レンジ、コードレス電話、携帯電話／PHS、アマチュア無線、CB無線、コードレス監視カメラ、モーター装置、放電装置、パソコンなどの近く、また放送局、手術室、ICU、CCUでは使用しないで下さい、故障の原因となることがあります。

本製品の通信について

■本製品は極めて微弱な電波を使用しています。製品性能（通信）に影響を及ぼさないために以下の場所や以下の機器の隣接場所での使用は避けてください。

- 場所：放送局、手術室、ICU、CCUなど
- 機器の隣接場所：電子レンジ、コードレス電話、携帯電話／PHS、アマチュア無線、CB無線、コードレス監視カメラ、モーター装置、放電装置、パソコンなど

■雷（空電ノイズ）などの自然現象が通信に影響を及ぼす場合があります。

■故意に強磁界、電界を放射する機器に近づける（例、磁石を近づけるなど）と製品が壊れる場合があります。

■本製品は300MHz帯の電波を使用していますので、他のこの電波を用いている装置（例、無線型SpO2計など）が既に使用されている、または新規採用する場合は十分に注意してください。

■医療機器近くでの設置や使用の場合は、医療機器に影響を及ぼさないことを確認したのち、ご使用ください。

■心臓ペースメーカーを装着された方に使用する場合は、影響を及ぼさないことを確認したのち、ご使用ください。

通信干渉について

■本製品は同一ch（同一周波数）の製品を同一施設内で使用することはできません。

■使用環境により電波が干渉し合い、通信に影響を及ぼす場合があります。設置場所が通信干渉エリア外にあるかの確認を設置時に行ってからご使用ください。

■複数使用の場合は、24ch（24セット）まで対応可能です。

その他

■本製品を分解・改造することは絶対に行わないでください。分解・改造を行った場合、保証を受けることが出来ません。
（故障の際はお買い上げの販売店、またはピジョン（株）お客様相談室、ピジョンタヒラ（株）に修理を依頼してください。）

■本取扱説明書に記載されている仕様以外の使い方はお控えください。製品仕様を満足することが出来ないため、故障や事故の要因になります。

■お手入れ・保管については、本取扱説明書31ページ記載の“お手入れと保管について”に従って実施してください。

■センサ用の単３アルカリ乾電池、コントローラ用のACアダプターは同梱の指定されたものを使用してください。

■本製品は精密機器ですので取り扱いは丁寧にお願いします。
（落下は製品性能に著しい影響を及ぼします。）

■誤使用、通信干渉、使用中に電源が切れた時など、SDカード（別売）にログ情報が記録されない場合があります。
（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります。）

見守りセンサの特長

■離床予知と離床の２つのアラームがあります。
アラーム選択設定に基づき、利用者が動作した際にアラームが鳴る離床予知と、アラーム選択設定にかかわらず、ベッドから利用者が降りた時にアラームが鳴る離床の２つのアラームがあります。

■見守りセンサのセンサはベッドのキャスター下に設置されるため、センサは利用者の方に気づかれにくいです。

■センサ⇔センサの間およびセンサ⇔コントローラの間はコードレスなので取り扱いが簡単です。

■利用環境設定（見守り設定）は初回使用開始時のみで、設定ナビゲーションシステムに従えば誰でも簡単に設定できます。

■簡単な運用管理

- 自己診断機能付きセンサシステムですので、日々のセンサ設定（設置位置の調整、動作性能試験）を行う必要がありません。不具合が生じた場合はエラーメッセージにてお知らせします。

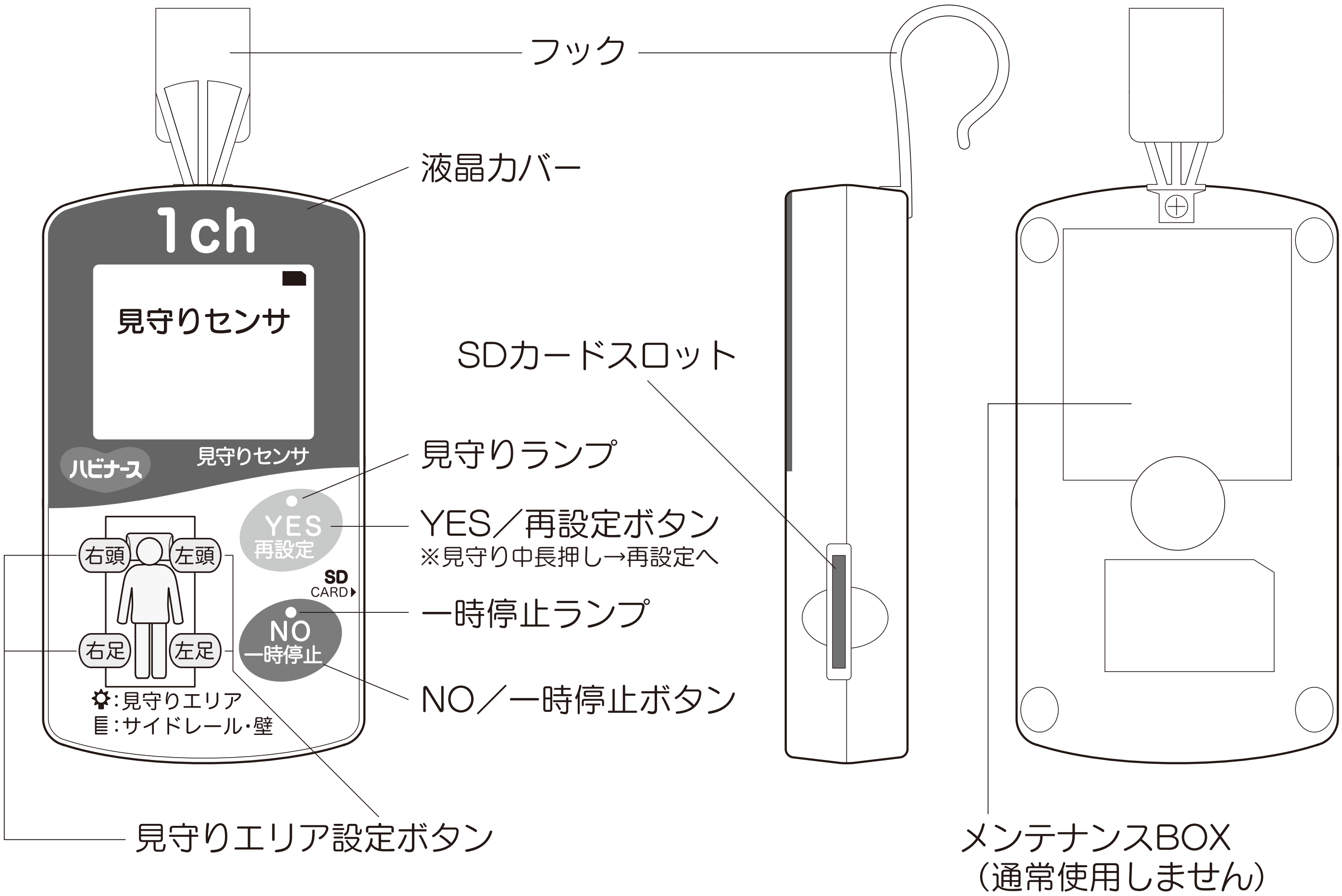
実際の日常管理項目としては、

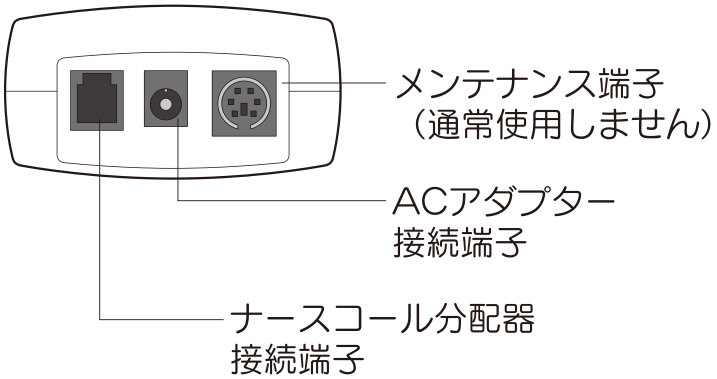
- コントローラの見守りランプ（緑色）が点灯しているかどうか？
- コントローラ画面にエラー表示が出ていないかどうか？

になります。

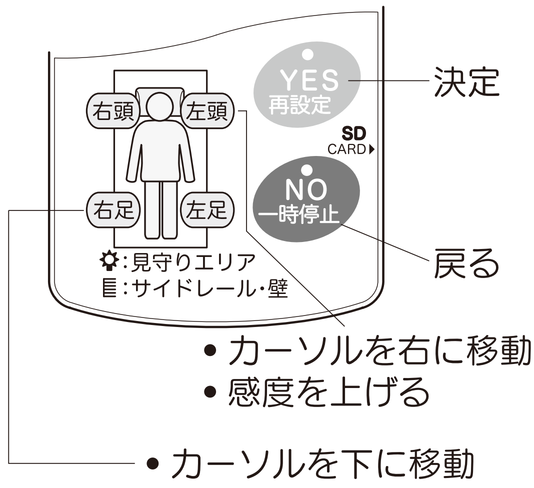
各部の名称

コントローラ（操作部）





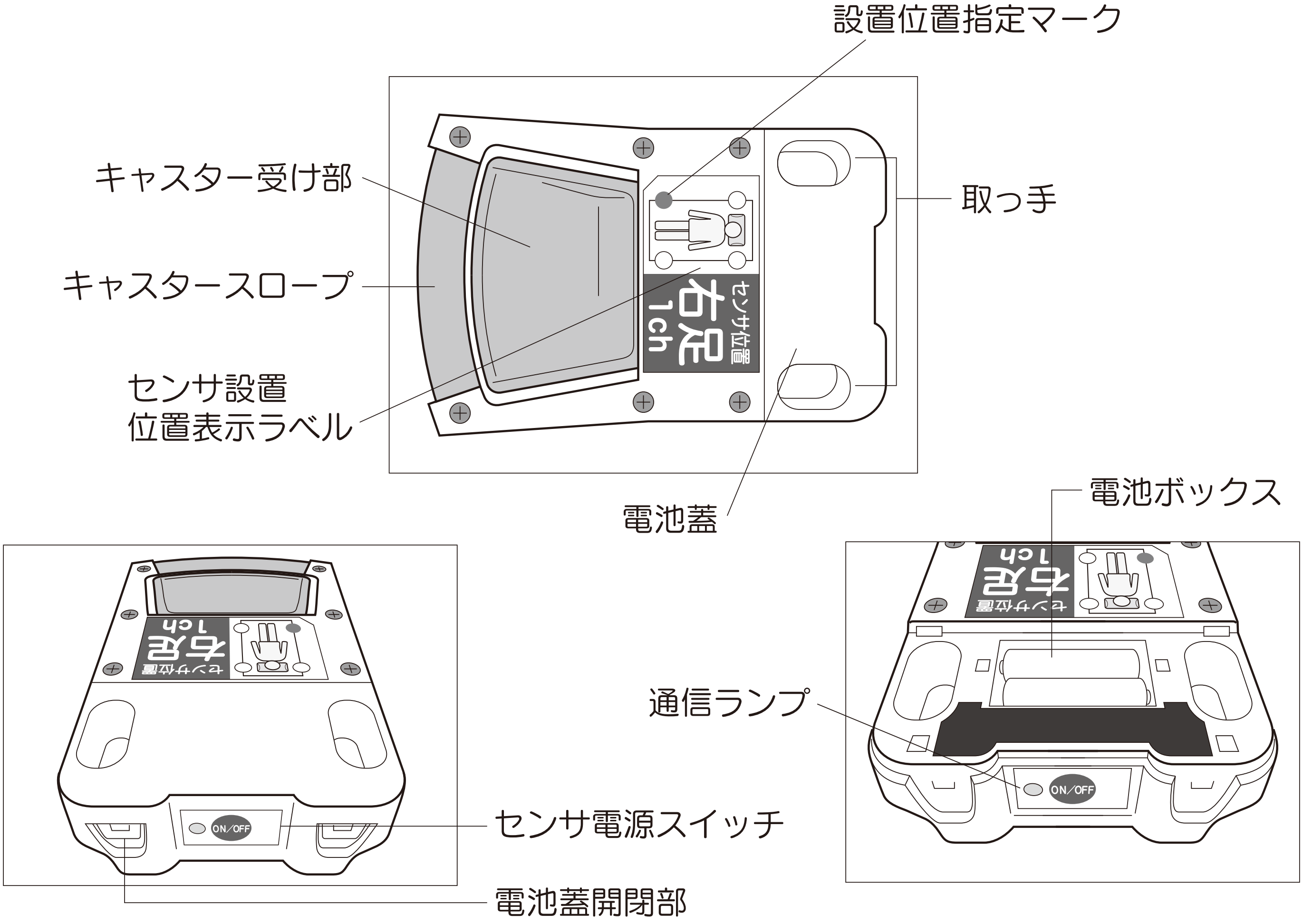
詳細設定時の操作方法について



- カーソルを右に移動
- 感度を上げる

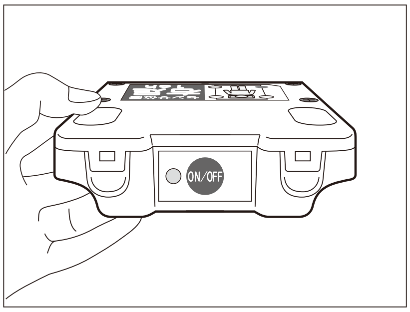
- カーソルを下に移動
- 感度を下げる

センサ（測定部）

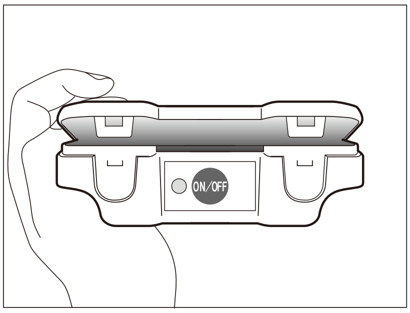


【電池挿入方法】

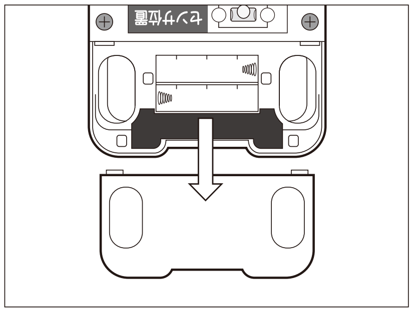
フタが閉じている状態



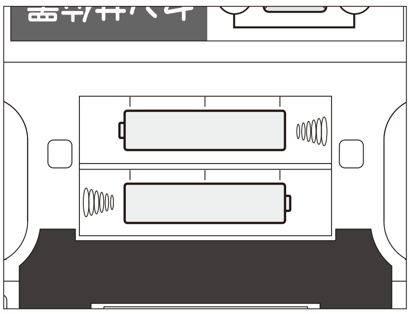
①フタ開閉部の爪を外します



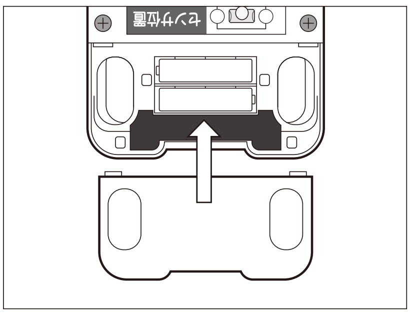
②フタを上に持ち上げて開きます



③＋・ー極を間違えずに
単３アルカリ電池を挿入する



④フタを閉じる



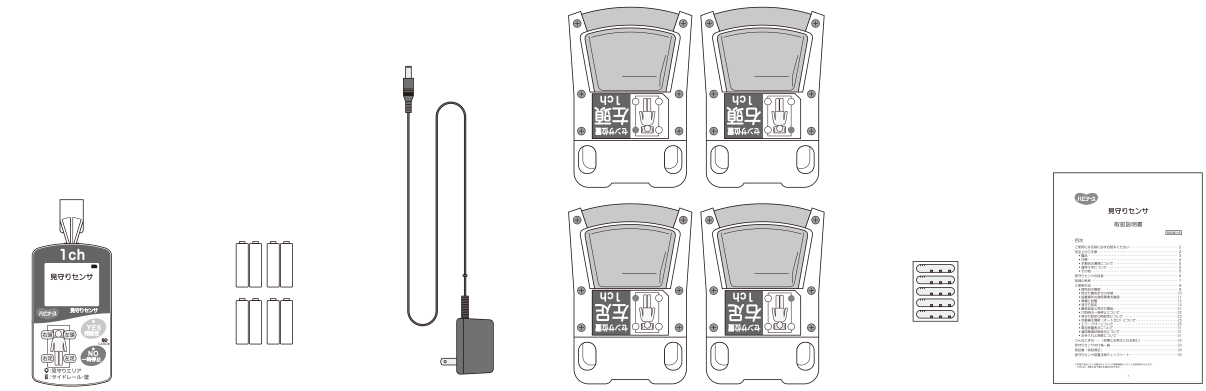
ご使用方法

梱包品の確認

※梱包箱から取り出すときにご確認ください。

セット内容

コントローラ：１台
コントローラ用ACアダプター：１個
センサ：４台（左頭，右頭，左足，右足）
センサ用単３アルカリ乾電池（テスト電池）：８本
　※テスト電池は動作確認用のため、通常の電池に比べ使用期間が短くなります。
使用開始シール：１セット（５枚組）
保証書付き取扱説明書：１冊（本書）
※ナースコール分配器をご購入された場合はナースコール分配器も同梱されています。



コントローラ　**センサ用単３アルカリ乾電池８本（テスト電池）**　**コントローラ用ACアダプター１個**　**センサ４台**　**使用開始シール１セット**　**保証書付き取扱説明書**

⚠注意	コントローラの液晶カバーに表示されているch番号とセンサの設置位置表示ラベルのch番号が同じ番号であることを確認してください。

⚠注意	センサを持ち運ぶ際は、梱包箱に入れて運ぶか、もしくはセンサの取っ手を持って運んでください。

見守り開始までの手順

設置場所の通信環境を確認

11ページ

見守りセンサを施設内にて複数台使用する場合に
設置可能かセンサが自己判断します。

準備と設置

12～14ページ

実際に設置する前の準備と設置方
法を記載しています。

見守り設定

14～20ページ

コントローラによる見守りの設定
方法を記載しています。

最終設定と見守り開始

21ページ

コントローラでの最終設定を行い、
見守りを開始します。

※設置・設定に便利なチェックシート（P.35）をご活用ください。

設置場所の通信環境を確認

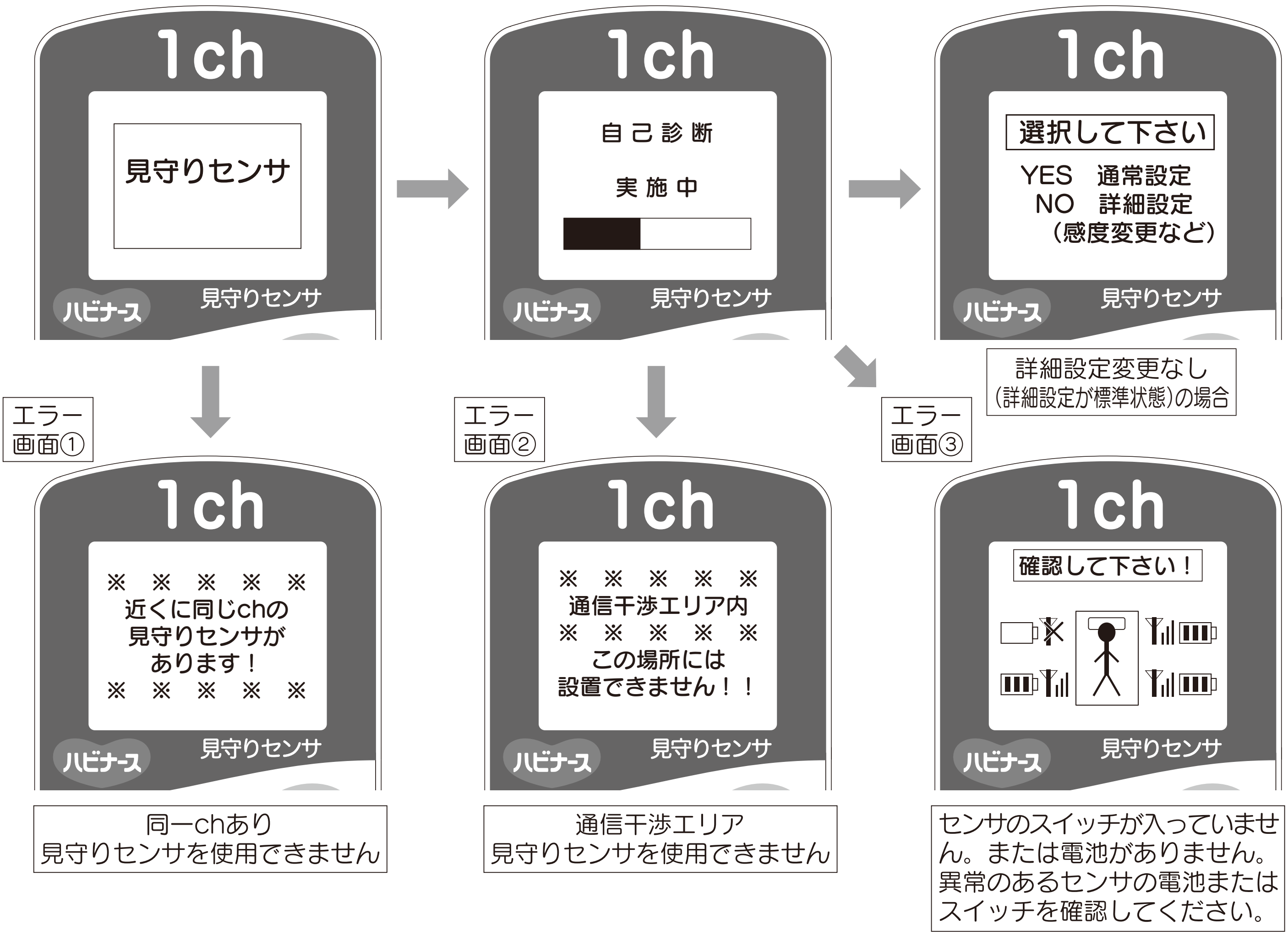
⚠注意	同一chセンサの使用や設置環境により電波が干渉し合い、通信に影響を及ぼす場合がありますので、このチェックを必ず行ってください。

1　センサを実際に設置する部屋のベッドの近くに置いてください。
各センサの電池蓋をあけ、電池ボックス内の表示（＋・－表示）のとおりに単３アルカリ乾電池２本を入れます。（この時、まだ電源スイッチは入れないでください。また、キャスターの下に置く必要はありません。）

2　コントローラにACアダプターを接続し、ACアダプタープラグをコンセントに差し込みます。（この時、ナースコールなどに接続する必要はありません。）

3　スタート画面が立ち上がり、自己診断がはじまります。その際、同じchの見守りセンサがある場合や設置環境により電波が干渉し通信に影響を及ぼす場合にはコントローラにエラー画面が表示されます。（エラー画面①、②）
エラー画面①の場合、施設内に同一chが存在するため使用できません。
エラー画面②の場合、その場所には見守りセンサを設置できませんので他の部屋にて再設置するかピジョンタヒラ（株）までご連絡ください。

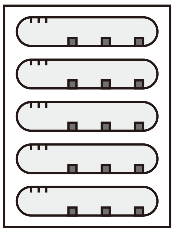
4　各センサの電源スイッチを押し、通信ランプが緑点滅になることを確認します。
エラー画面③の場合、異常のあるセンサの電池またはスイッチを確認してください。



※ **設置場所の通信環境を確認** を実施された場合は下記の手順のうち２及び５～７の操作は不要です。

準備と設置

１　使用開始シールに使用開始日を油性マジックやボールペンなどで記入してください。
シールは５枚ありますのでコントローラ、各センサに貼り付けてください。



２　各センサの電池蓋をあけ、電池ボックス内の表示（＋・－表示）のとおりに単３アルカリ乾電池２本を入れます。

⚠**注意**	アルカリ電池以外のマンガン電池、ニッカドなどの充電式電池などは使用しないでください。

３　図１のようにコントローラとナースコール分配器（本体及び、接続ケーブルは別売）およびナースコールボタン（施設設備）の接続をします。

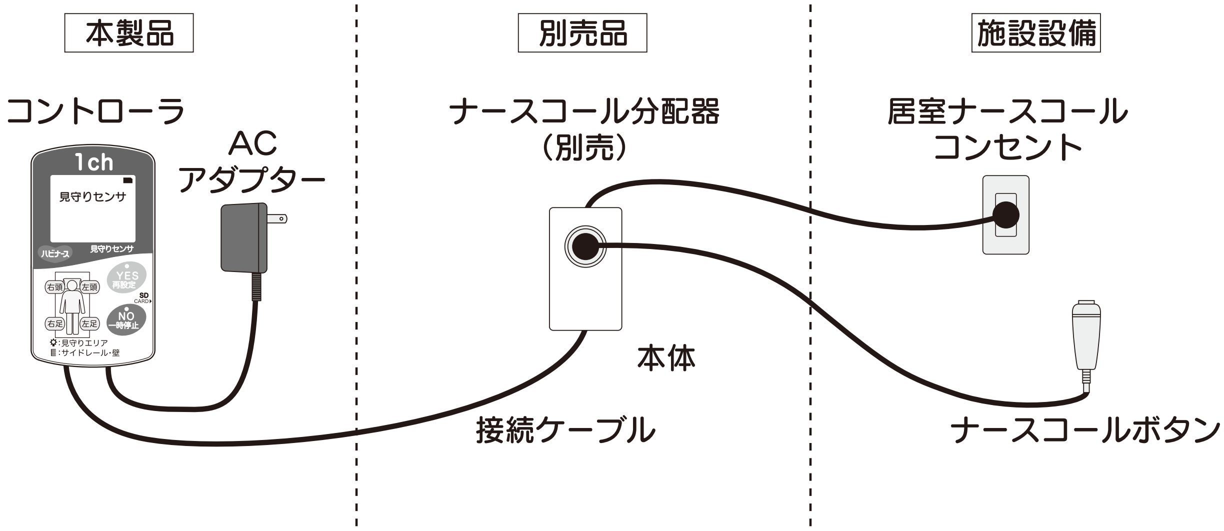


図１　製品の接続図

⚠**注意**	ナースコール分配器の接続についてはお買上げの販売店にご確認ください。また、ナースコール分配器接続時には必ずナースコールが正常に動作するか確認をしてください。 （ナースコール分配器取扱説明書参照）

4　コントローラのch表示（例：1ch）と4つのセンサが全て同じch表示であることを確認してください。
5　コントローラにACアダプターを接続し、ACアダプタープラグをコンセントに差し込みます。
6　各センサの電源スイッチを押して、通信ランプが点滅になることを確認します。

指示	必ず、使用開始時には緑の通信ランプが点滅になることを確認してください。また、見守り中は、緑の通信ランプが点滅していることを確認してください。

7　スタート画面が立ち上がり、自己診断を自動で実施完了後、設定ナビゲーションが開始します。



8　図2－1に示すラベル位置に各センサをベッドキャスター下（図2－2）に設置します。ラベルに記載されている赤丸の表示位置通りであれば、図2－2に示す様なキャスター及びセンサ設置方向でも使用できます。

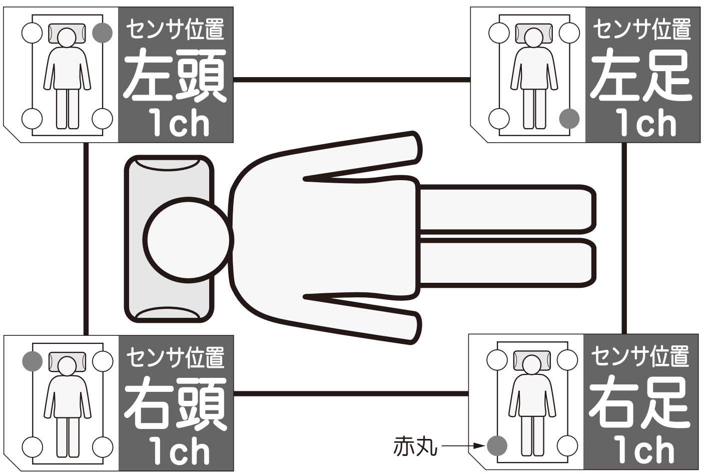


図2－1

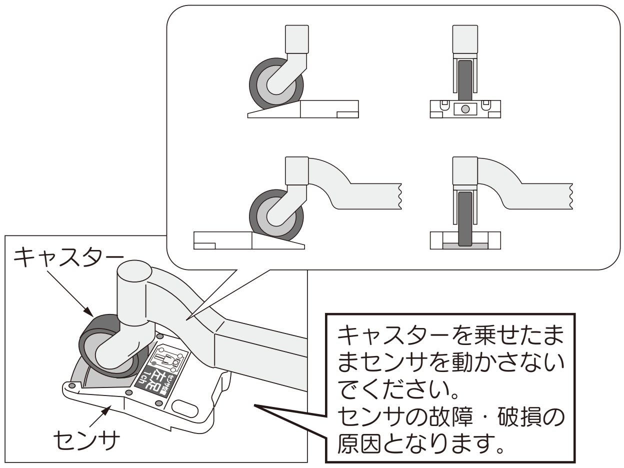


図2－2

注意	・設置時、必ずセンサ位置が表示ラベルの位置にあることを確認してください。 ・ベッドキャスターがセンサのキャスター受け部に設置されていない場合、正しいアラームが鳴りませんのでご注意ください。 ・センサを設置する際、設置する床の材質および状態により、設置が困難な場合があります。 ・キャスターを乗せたままセンサを動かさないでください。センサの故障・破損の原因となります。

指示	キャスターがセンサのキャスター受け部に正しく乗っていることを確認してください。

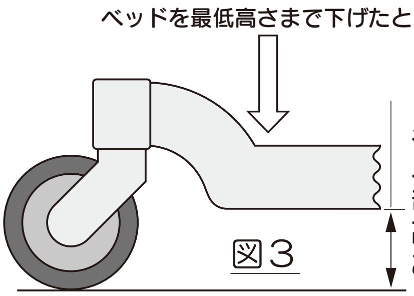
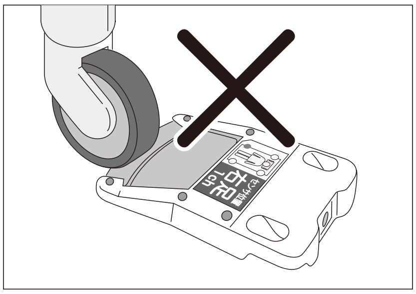


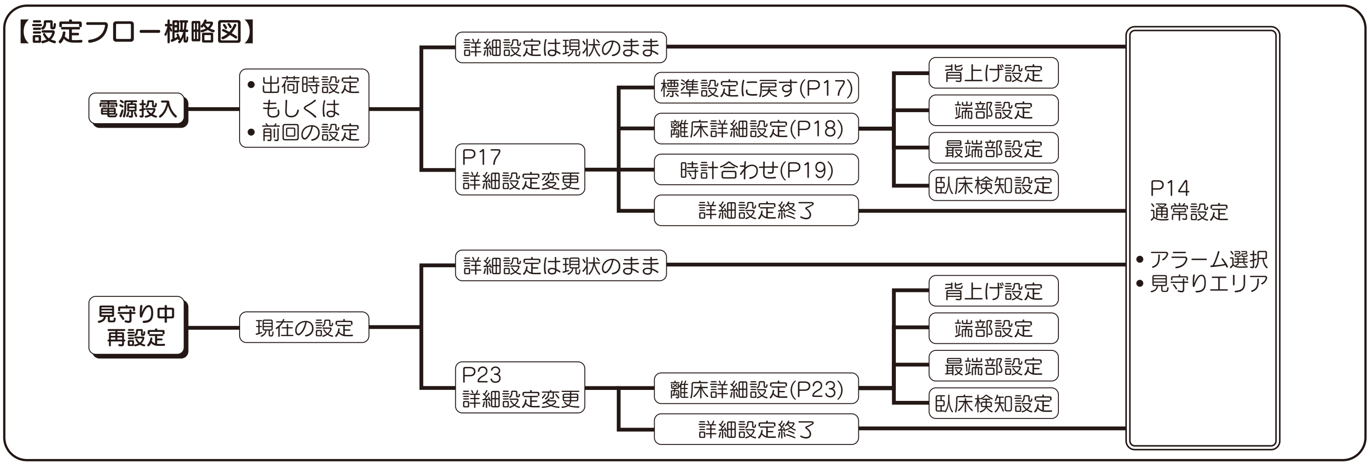
図３



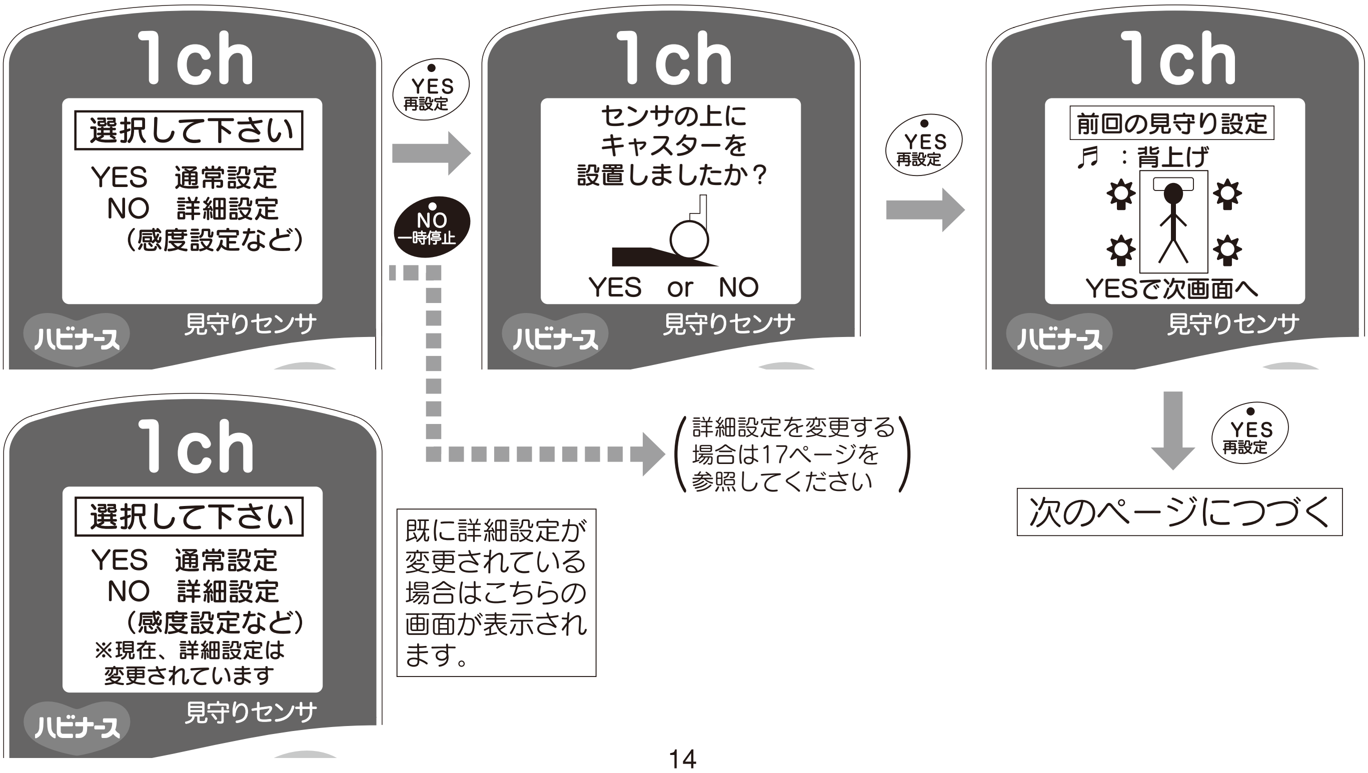
キャスター受け部に乗らないとセンサが荷重を受けません。

⚠注意	• センサ周辺のベッド部品（パイプ・支柱）の最低地上高が36mm以上あることをご確認ください。36mm未満の場合、ベッドとセンサがあたります。
❗指示	• キャスターロックを必ず行ってください。

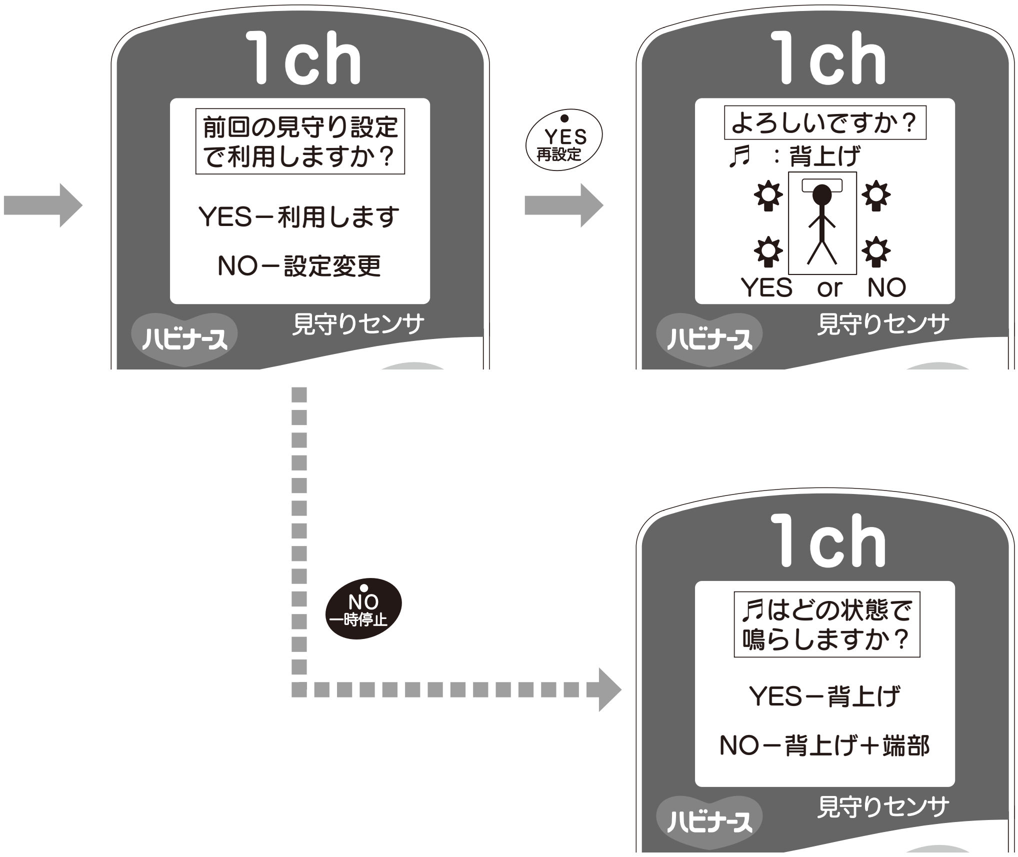
見守り設定



1　設置完了後、設定ナビゲーションに従ってボタン操作で設定を行ってください。
詳細設定の変更を行う場合は、17ページを参照してください。
前回使用した見守り設定（初期の設定は、背上げ、全エリア見守りの設定）が表示されます。確認後、YESボタンで見守り設定選択画面となります。



次のページにつづく



（設定変更のつづきは
P.16をご覧ください。）

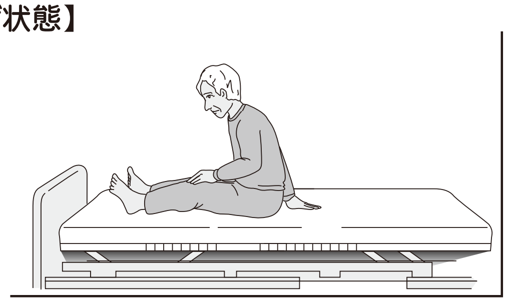
２　前回の設定を再利用と選択した場合は、見守り設定の確認画面が表示されます。設定変更を選択した場合は、アラーム選択および見守りエリアを選択したのち、再設定した見守り設定の確認画面が表示されます。

【離床予知アラーム選択設定について】

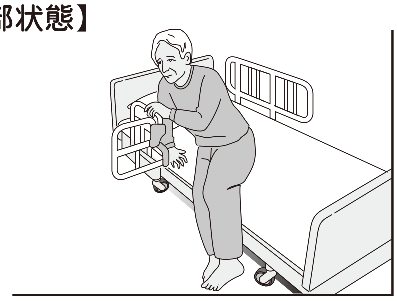
■背上げに設定した場合…………利用者が背上げをすると離床を予知してアラームが鳴ります。

■背上げ＋端部に設定した場合…利用者が背上げをし、ベッドの端部に寄ると離床を予知してアラームが鳴ります。また、利用者がベッドの端部に寄り、背上げをした場合でも同様です。

【背上げ状態】



【背上げ＋端部状態】



離床予知アラームは動きの早い方がご使用された場合、正しいアラームが鳴らない恐れがあります。誤報やアラームが鳴らない状況が続く場合はピジョンタヒラ（株）までご相談ください。

【離床アラームについて】

■アラーム選択設定にかかわらず、ベッドから利用者が降りるとアラームが鳴ります。

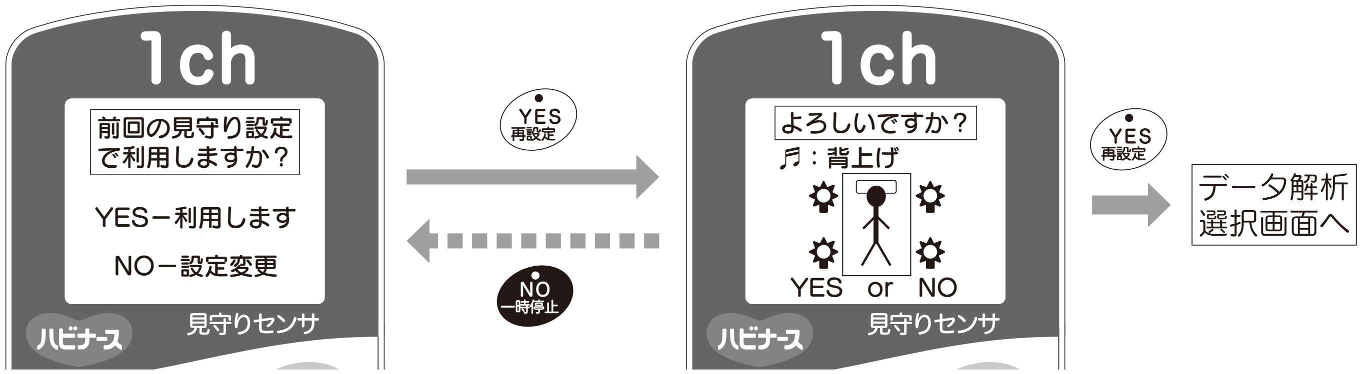
【見守りエリア設定について】

■見守りエリア設定とは、日常離床する場所を設定することです。
　見守りセンサは、設定したエリアの離床動作を見守ります。
　　※見守りエリア設定時のコントローラ表示説明
　　　☼…離床の見守り感度が高いエリアです。（利用者が離床するエリア）
　　　▤…離床の見守り感度が低いエリアです。
　　　　（サイドレールや壁により離床することが出来ないエリアなど）

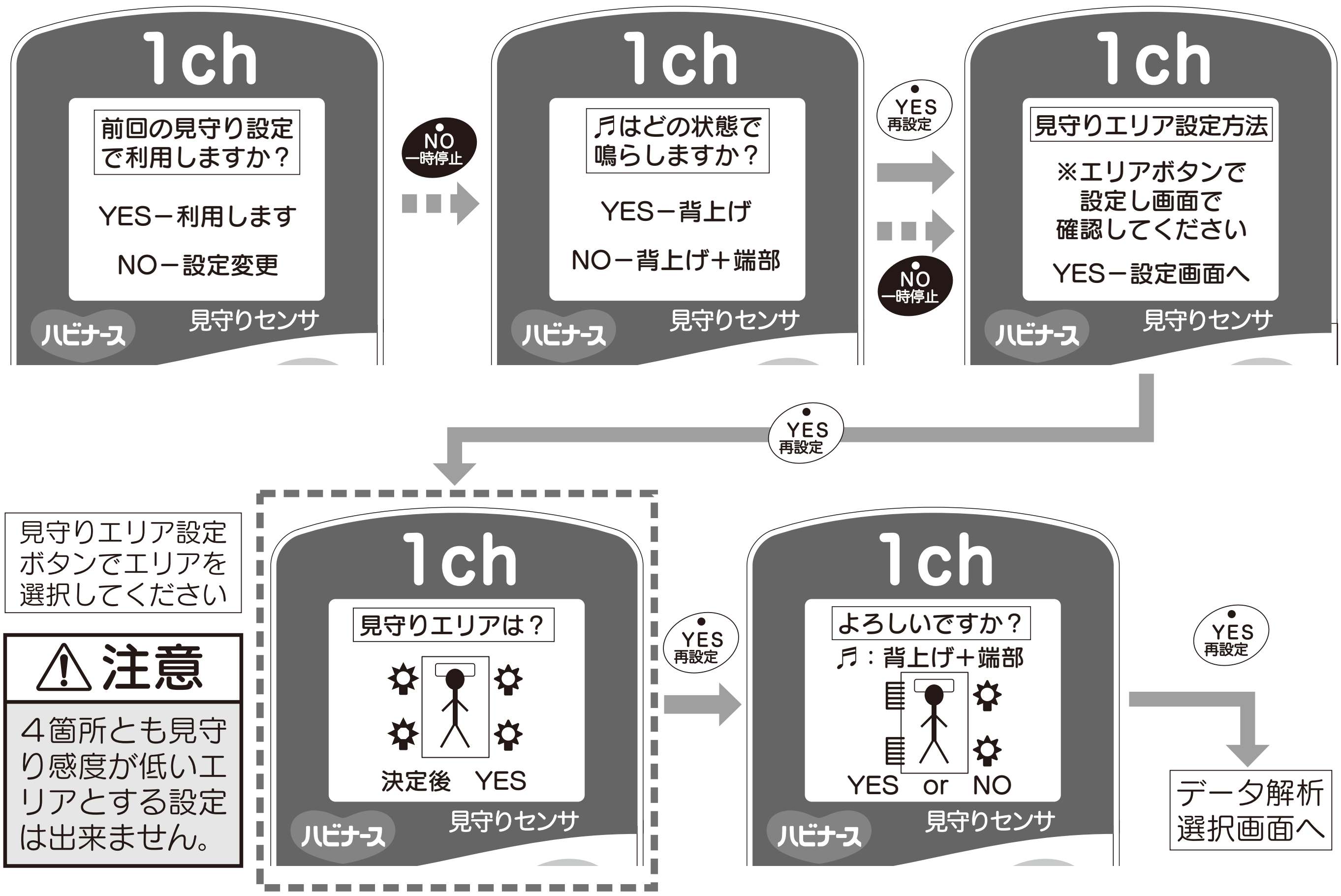
⚠注意	• 利用者の状態に合わせて、アラーム選択設定を行ってください。 • 使用環境・利用者の状態に合わせて、見守りエリア設定を行ってください。

※設定した見守り設定は、コントローラの電源を切っても記憶されています。

【前回の見守り設定と同じ場合】



【設定変更をしたい場合】



【詳細設定変更の実施について】

■詳細設定を変更することで、背上げ・端部・最端部の感度を調整できます。
　また、標準設定に戻すことや時計合わせを行うことができます。

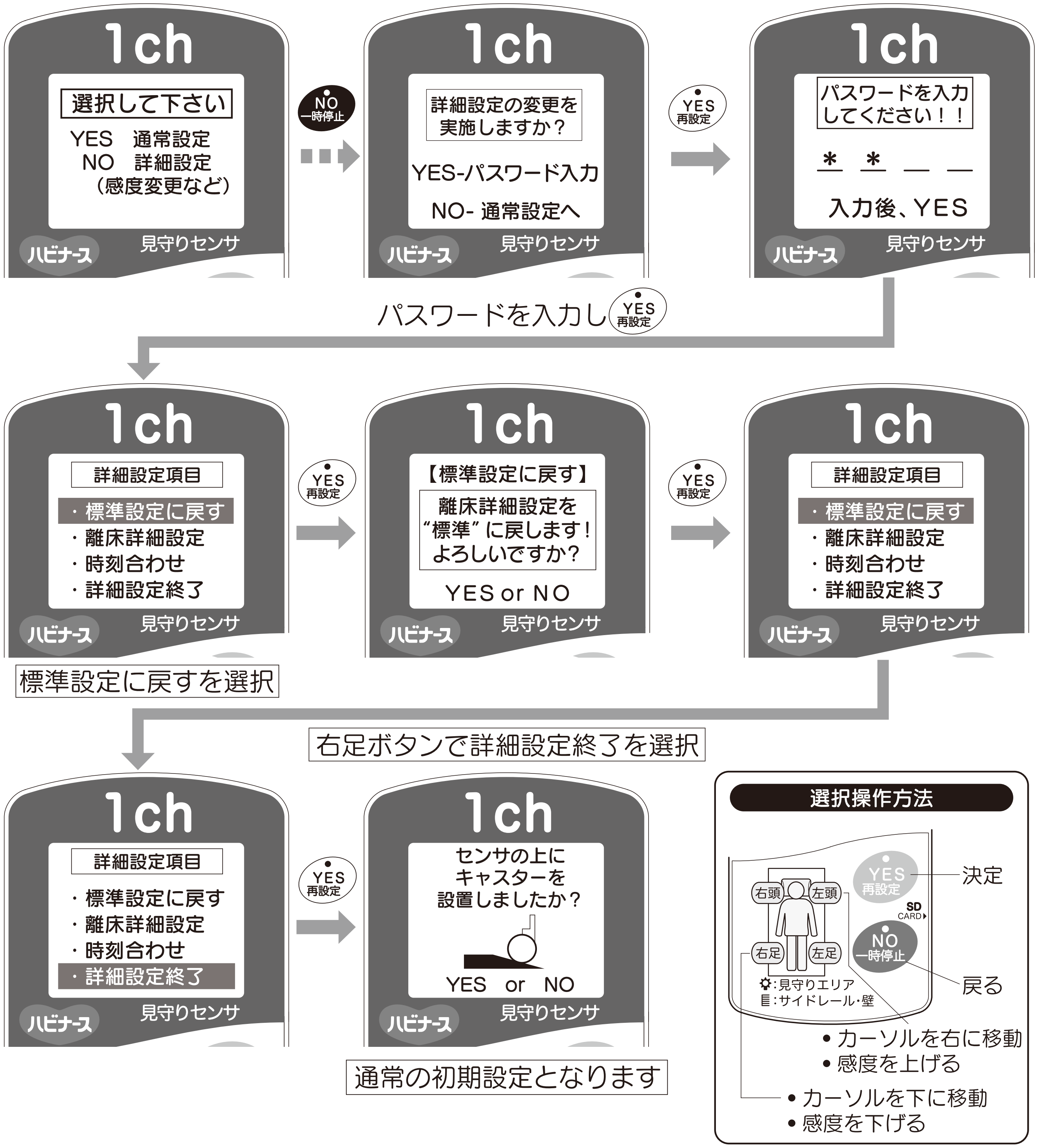
■詳細設定変更は誤設定を防ぐため管理者のみが変更できる様にパスワードを
　設定しております。

※パスワードを忘れた場合はピジョン（株）までお問い合わせください。

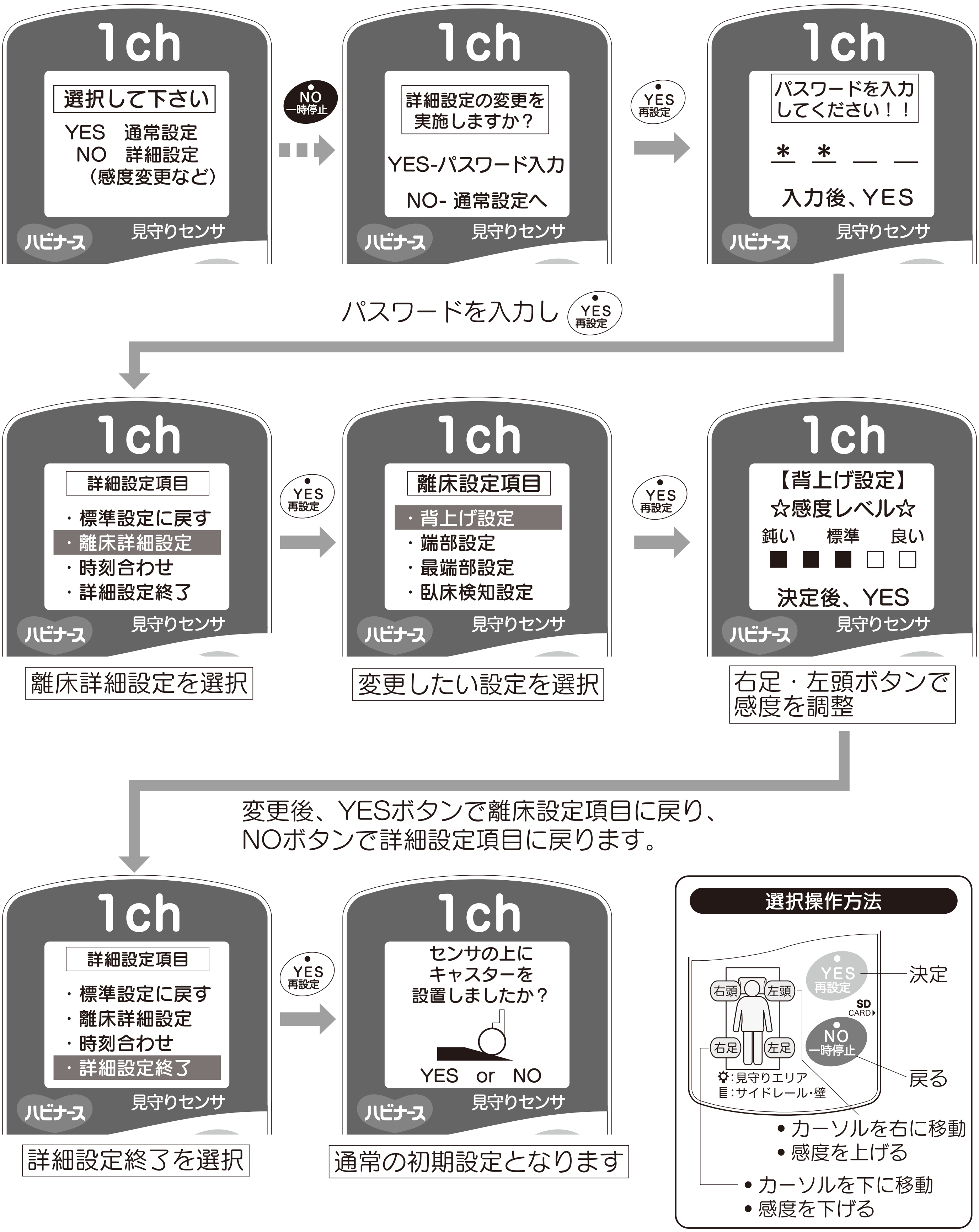
※お客様においてパスワードは変更できません。

⚠注意	• 再設定時の詳細設定変更では、標準に戻すことと時計合わせの項目を変更できません。再度電源を入れ直して変更してください。

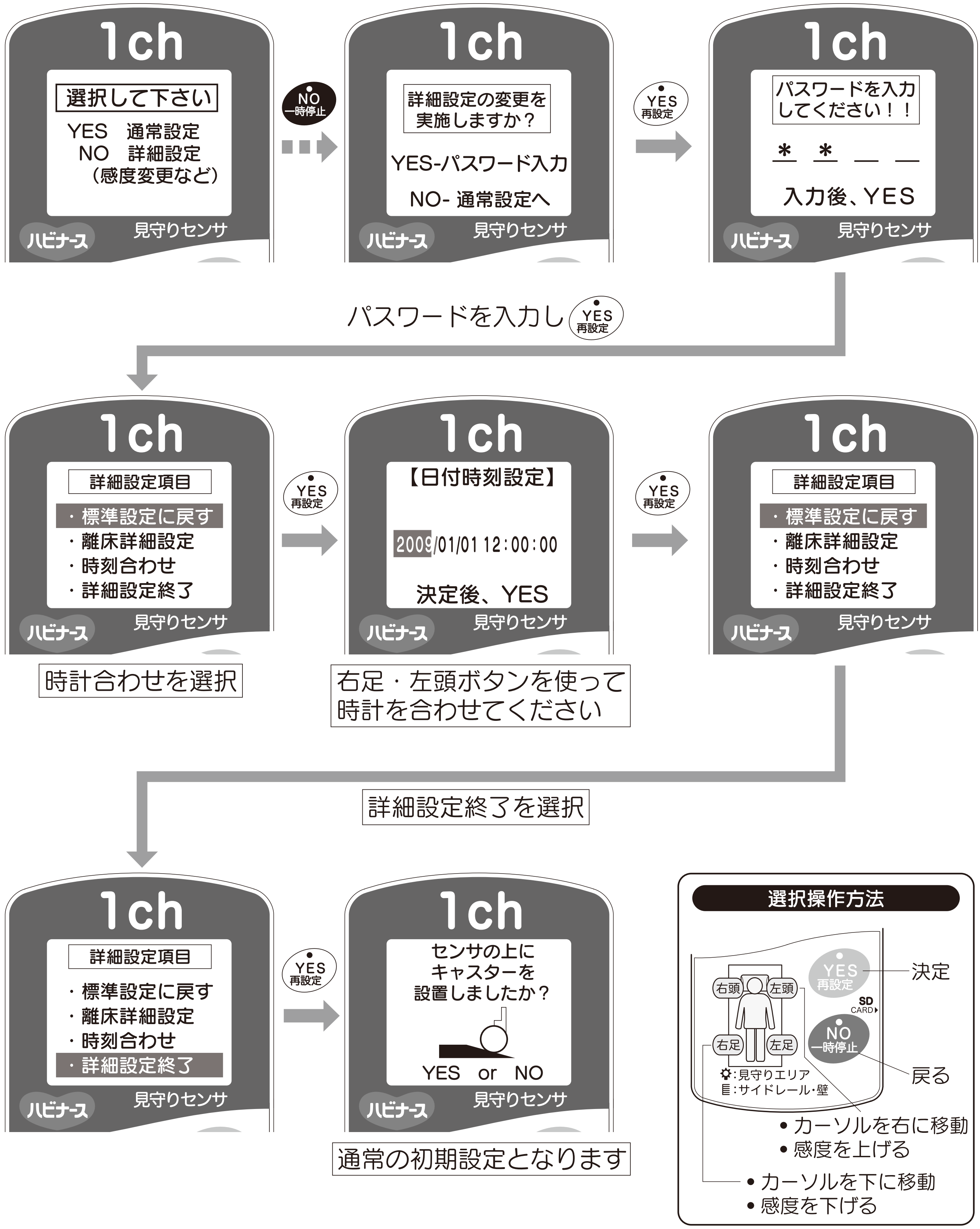
【標準設定への戻し方】



【初期設定時の詳細設定変更方法】



【時計合わせの方法】


1ch
選択して下さい
YES 通常設定
NO 詳細設定
（感度変更など）
見守りセンサ
NO
一時停止
1ch
詳細設定の変更を
実施しますか？
YES-パスワード入力
NO- 通常設定へ
見守りセンサ
YES
再設定
1ch
パスワードを入力
してください！！
＊ ＊ ＿ ＿
入力後、YES
見守りセンサ
パスワードを入力し
YES
再設定
1ch
詳細設定項目
・標準設定に戻す
・離床詳細設定
・時刻合わせ
・詳細設定終了
見守りセンサ
時計合わせを選択
YES
再設定
1ch
【日付時刻設定】
2009/01/01 12:00:00
決定後、YES
見守りセンサ
右足・左頭ボタンを使って
時計を合わせてください
YES
再設定
1ch
詳細設定項目
・標準設定に戻す
・離床詳細設定
・時刻合わせ
・詳細設定終了
見守りセンサ
詳細設定終了を選択
1ch
詳細設定項目
・標準設定に戻す
・離床詳細設定
・時刻合わせ
・詳細設定終了
見守りセンサ
YES
再設定
1ch
センサの上に
キャスターを
設置しましたか？
YES or NO
見守りセンサ
通常の初期設定となります
選択操作方法
右頭
左頭
右足
左足
YES
再設定
SD
CARD
NO
一時停止
決定
戻る
:見守りエリア
:サイドレール・壁
• カーソルを右に移動
• 感度を上げる
• カーソルを下に移動
• 感度を下げる

3　見守り設定完了後、ログ解析ソフト（別売）を用いてのデータ解析についての選択画面が表示されます。

※ログ解析ソフト（別売）でのデータ解析を実施する場合は、必ずYESを選択し、SDカード（別売／ログ解析ソフトに付属）をカードスロットに挿入してください。この時SDカードのラベルを下にして挿入してください。

※SDカードの残量確認はパソコン上で確認できます。

なお、データ解析を実施しない場合は、NOを選択し、最終設定にお進みください。

⚠注意	SDカードを入れたまま、コントローラのACアダプターの抜き差しをしないでください。

⚠注意	SDカードは、33ページに記載されている推奨SDカードをご使用ください。

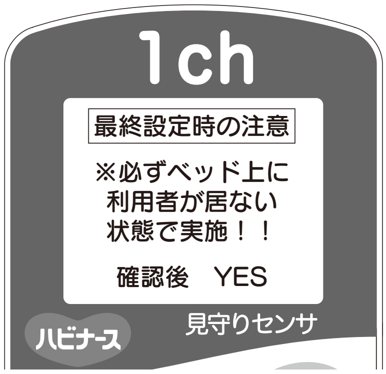
【YES：ログ解析ソフトでの解析を実施する場合】



YES 再設定



SD
カード
挿入



NO 一時停止

最終設定の
注意画面へ

SDカードの
残量が少ない場合

⚠注意	データを上書きしていくため、残量が30MB以下のSDカードを挿入した場合は注意メッセージが表示されます。

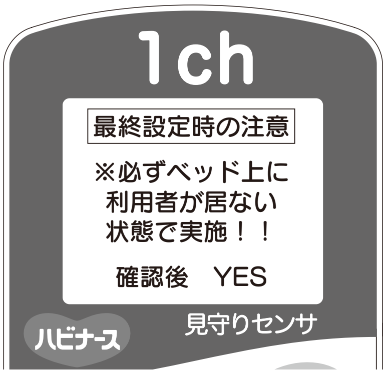
YES 再設定



【NO：ログ解析ソフトでの解析を実施しない場合】



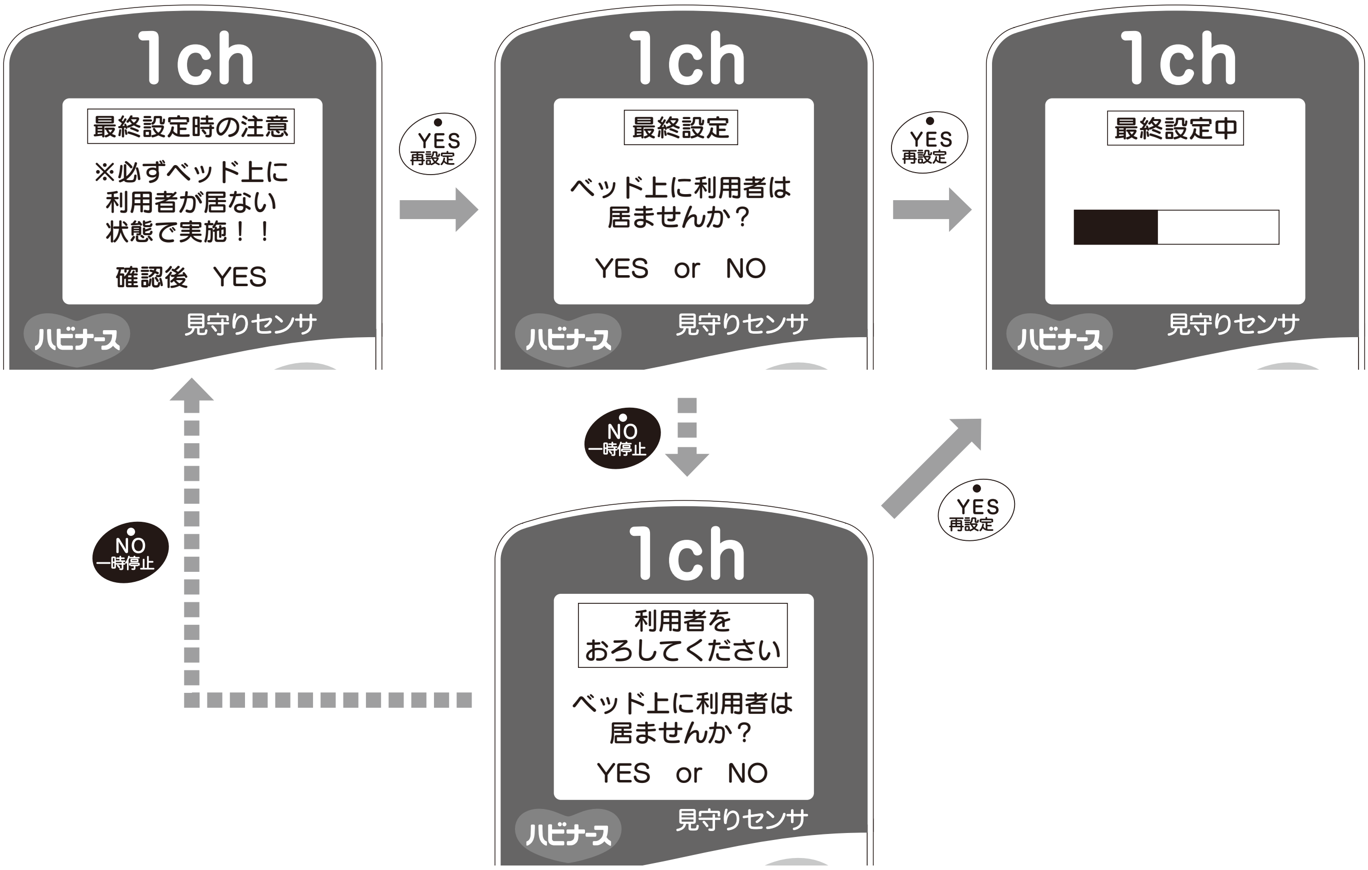
NO 一時停止



※NOを選択した場合でも、見守り中にSDカードを挿入すれば、データはSDカードに記録されます。

最終設定と見守り開始

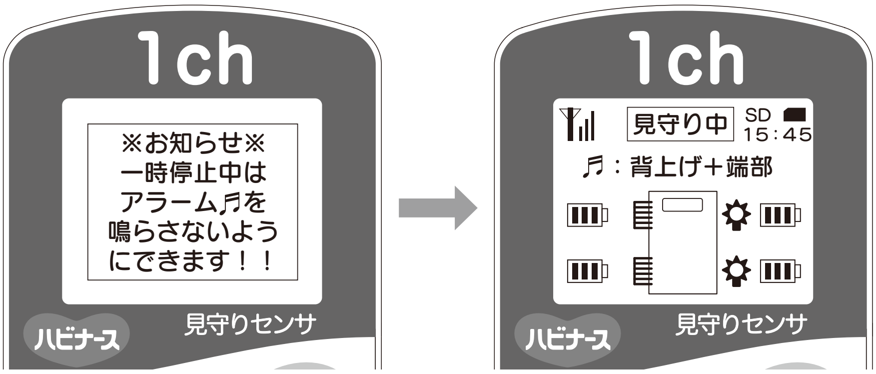
1　最後に最終設定を行います。画面のナビゲーションに従い最終設定を実施してください。



⚠注意	故意にベッドの上に利用者が居る状態で“YES”を押して最終設定を実施しないでください。正しくアラームが鳴りません。 ベッドの上に利用者が居る状態で再設定を行ってしまった場合、離床時には異常アラームが鳴りますので、画面の指示に従って必ず再設定してからご使用ください。

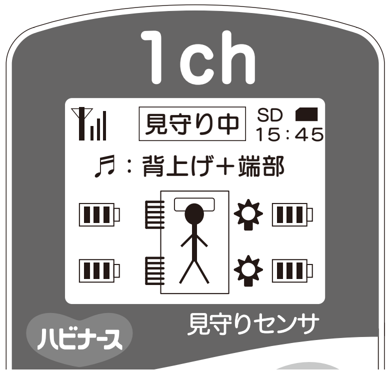
⚠注意	最終設定中はベッドに寄りかかったり不要なものをベッドの上に置いたりしないでください。誤った重量計測により、正しくアラームが鳴らない恐れがあります。 必要なものを取り外さないでください。（サイドレールなど）

2　最終設定完了後、一時停止機能のお知らせが表示され、見守り開始となります。



※見守り開始後に詳細設定やアラーム選択・見守りエリア設定を変更したい場合は、
　見守り設定の再設定について（23ページ）を参照してください。

3　ベッドの上に利用者が乗りますと画面上に人が表示され点滅します。
（センサが利用者の状況を判定中です。）
判定が終わると点灯にかわります。

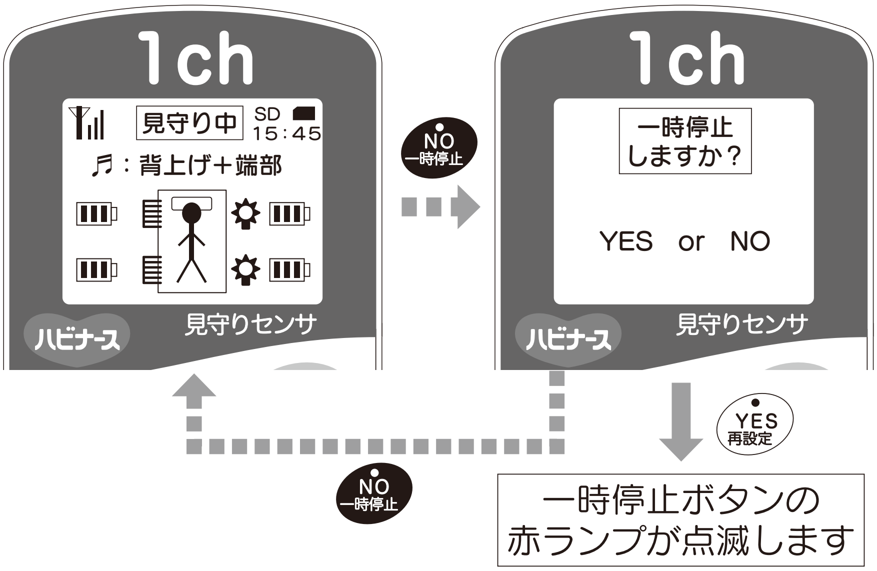


⚠注意	ACアダプターが抜けた場合や停電などで電源が切れた場合は、必ず再設定してからご使用ください。 再設定する際は、必ず利用者をベッドからおろして実施してください。

介助時の一時停止について

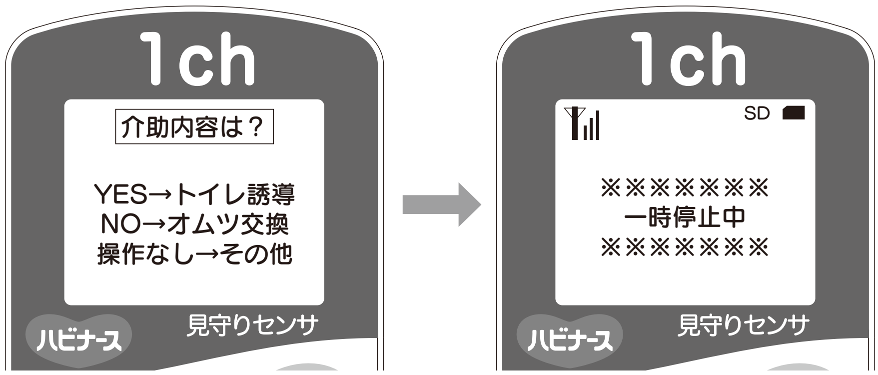
※介助時にナースコールを鳴らしたくない場合は、一時停止ボタンを利用してください。

1　見守り中、一時停止ボタンで、一時停止ナビゲーションが開始しますので、画面の指示に従ってボタン操作を行ってください。



※途中、画面上で介助内容を質問します。これは、ログ解析ソフト（別売）でのデータ解析時に使用しますので、あてはまる内容を選択してください。

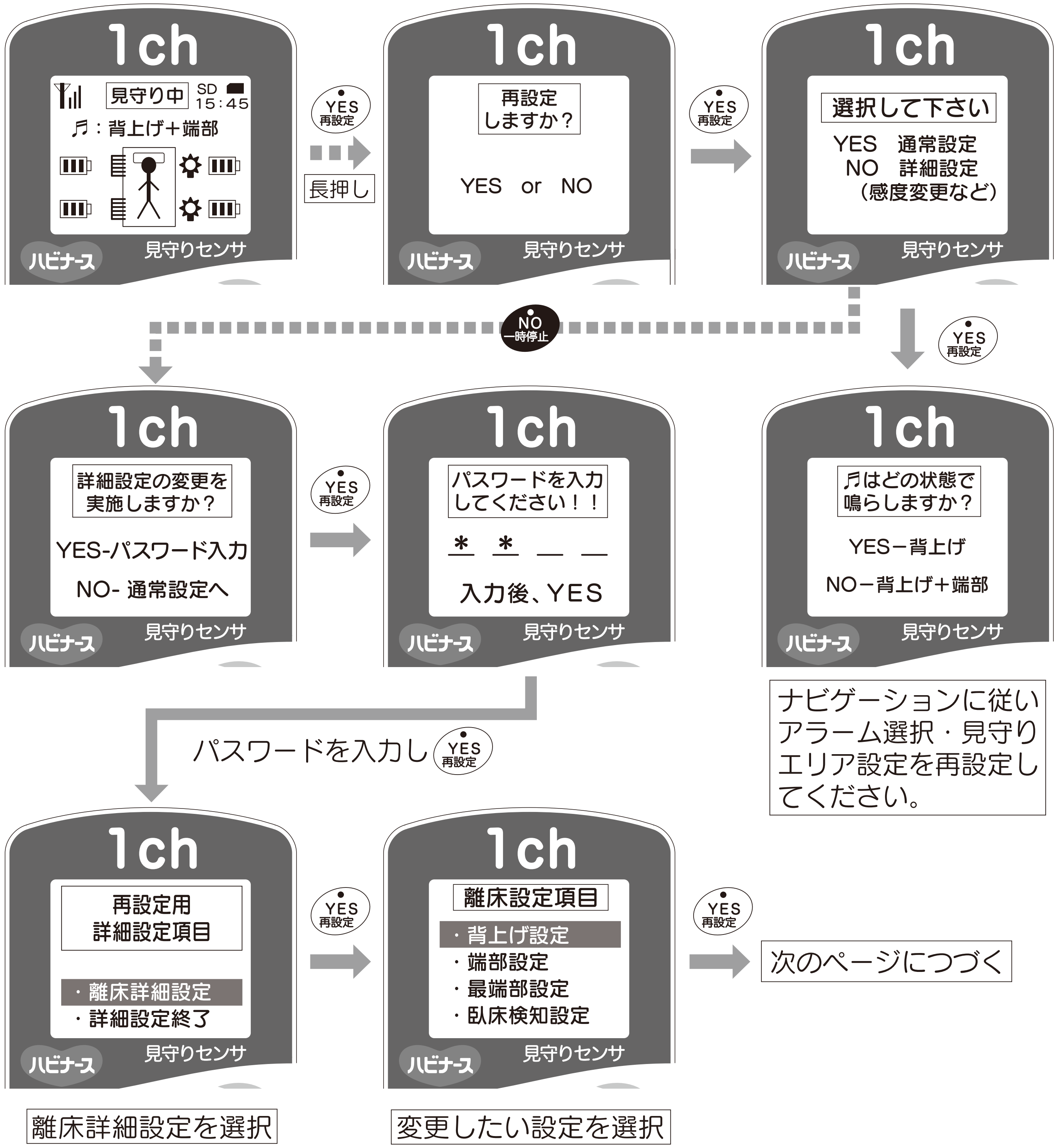
⚠注意	一時停止ボタンの赤ランプが点滅したところから、一時停止状態になります。



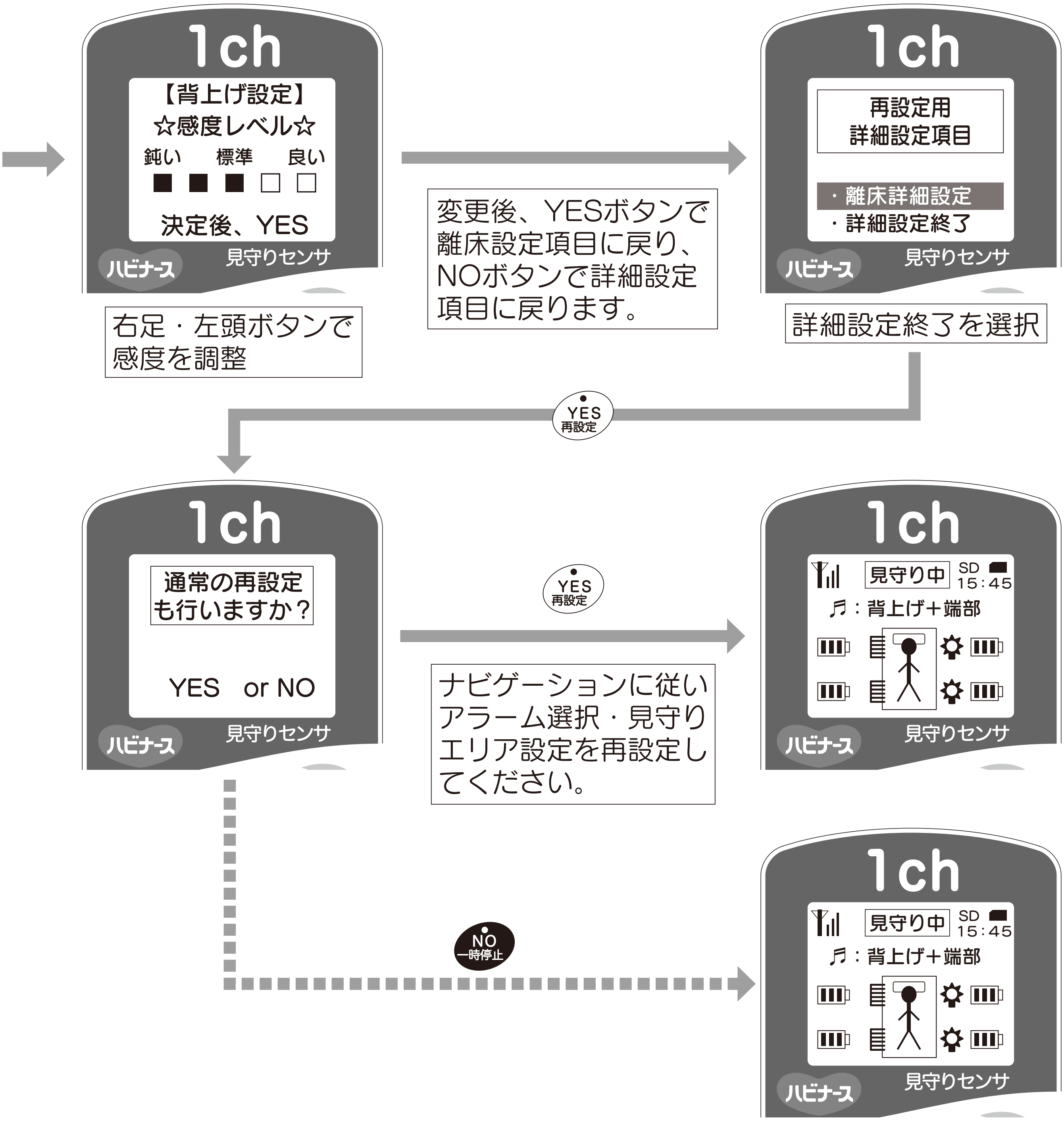
2　一時停止は、“一時停止後、5分経過した際”“一時停止後離床し、再度ベッド上に戻った際”に自動で解除されます。
また、手動で再度一時停止ボタンを押し解除することも可能です。

見守り設定の再設定について

1　見守り開始後に詳細設定変更やアラーム選択・見守りエリア設定を変更したい場合は、見守り中、再設定ボタン長押しで、再設定ナビゲーションが開始しますので、画面の指示に従ってボタン操作を行ってください。
※ベッド上に利用者が居る状態でも再設定することができます。



※コントローラボタン操作方法は、17ページを参照してください。



２　再設定終了後、見守り画面で見守り設定が変更されているのを確認してください。
※詳細設定の変更内容は、通常の見守り画面で確認できません。

自動補正機能（オートゼロ）について

■見守りセンサはセンサ補正を自動で実施します。
補正は１時間ごとに利用者の離床状態を確認し実施します。

※自動補正中はコントローラに“オートゼロ中”が表示されます。

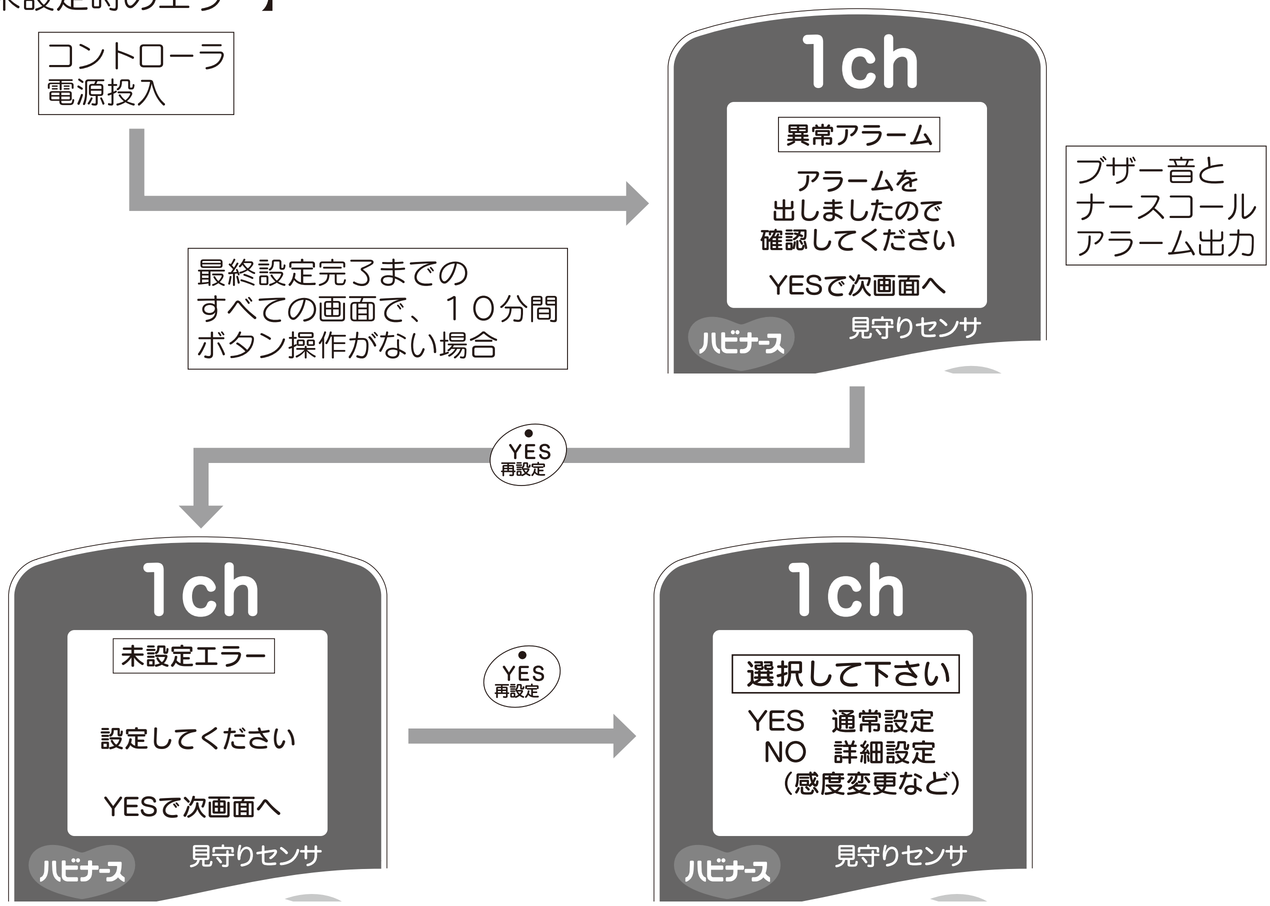


⚠注意	オートゼロ中は、ボタン操作ができませんので、ご注意ください。

エラーブザーについて

■見守りセンサは、機器の性能に問題があると判断した場合に、コントローラ画面でエラーを表示し、ブザー音やナースコールアラームでお知らせします。

【未設定時のエラー】



■電源投入後、10分間ボタン操作がない場合にブザー音とともにナースコールアラームが鳴り、画面が切り替わります。
異常アラーム画面確認後、YES選択でブザー音が消え未設定エラー画面を表示します。

【最終設定時のエラー①】



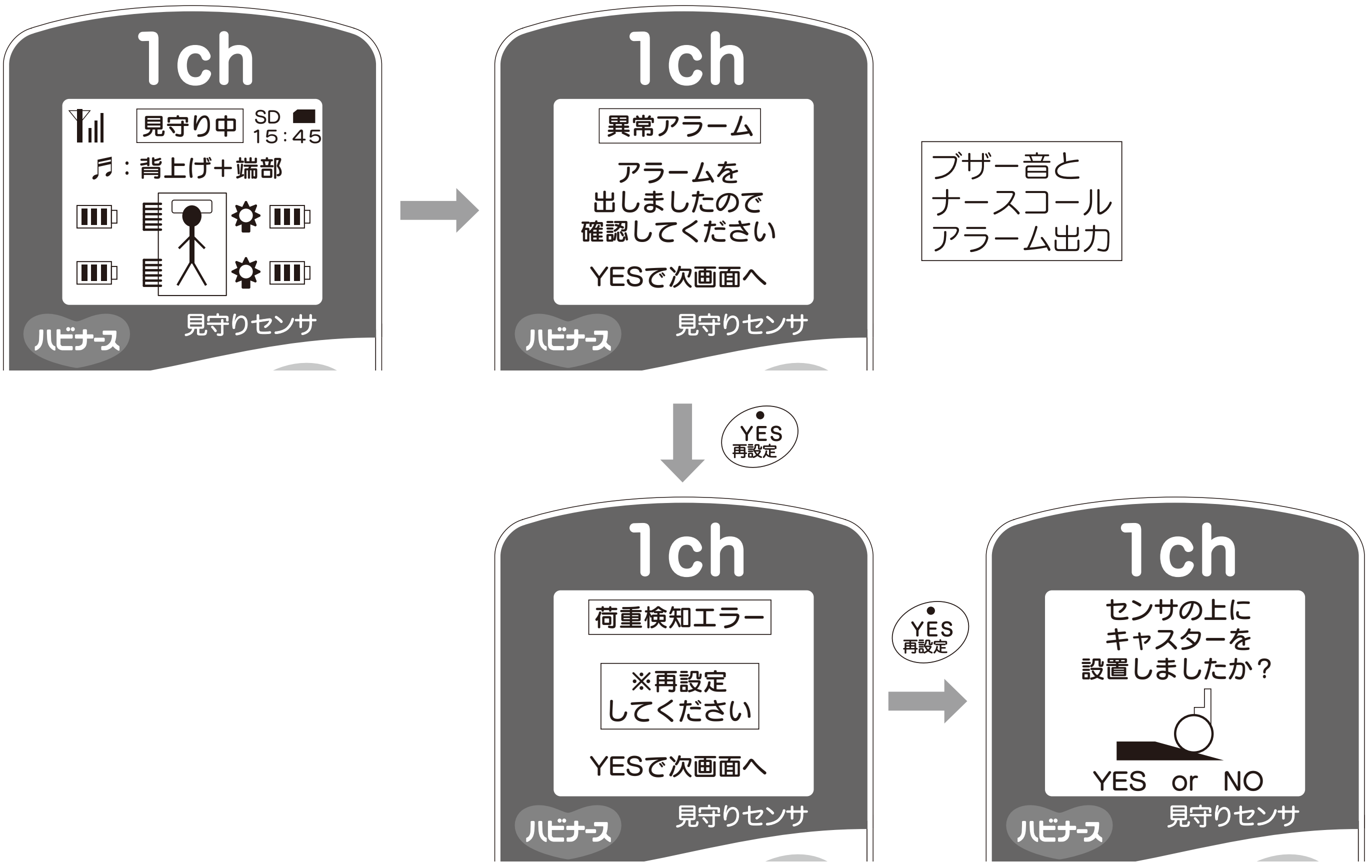
■最終設定時、通信不良・電池切れを検知するとブザー音とともに画面が切替わります。
センサを確認後、YES選択でブザー音が消え、最終設定の画面にもどります。

【最終設定時のエラー②】



■最終設定時、センサに異常な荷重がかかっている場合や荷重がかかっていない場合（ベッドに設置されていない場合）に初期値エラー画面が表示されます。
異常を検知するとブザー音とともに画面が切り替わります。
センサを確認後、YES選択でブザー音が消え、最終設定画面に戻ります。

【荷重検知エラー①】



■見守り中、異常なマイナス荷重を検知するとブザー音とともにナースコールアラームが鳴り、画面が切り替わります。
異常アラーム画面確認後、YES選択でブザー音が消え、未設定エラー画面を表示します。
荷重検知エラー画面表示後、再設定となります。

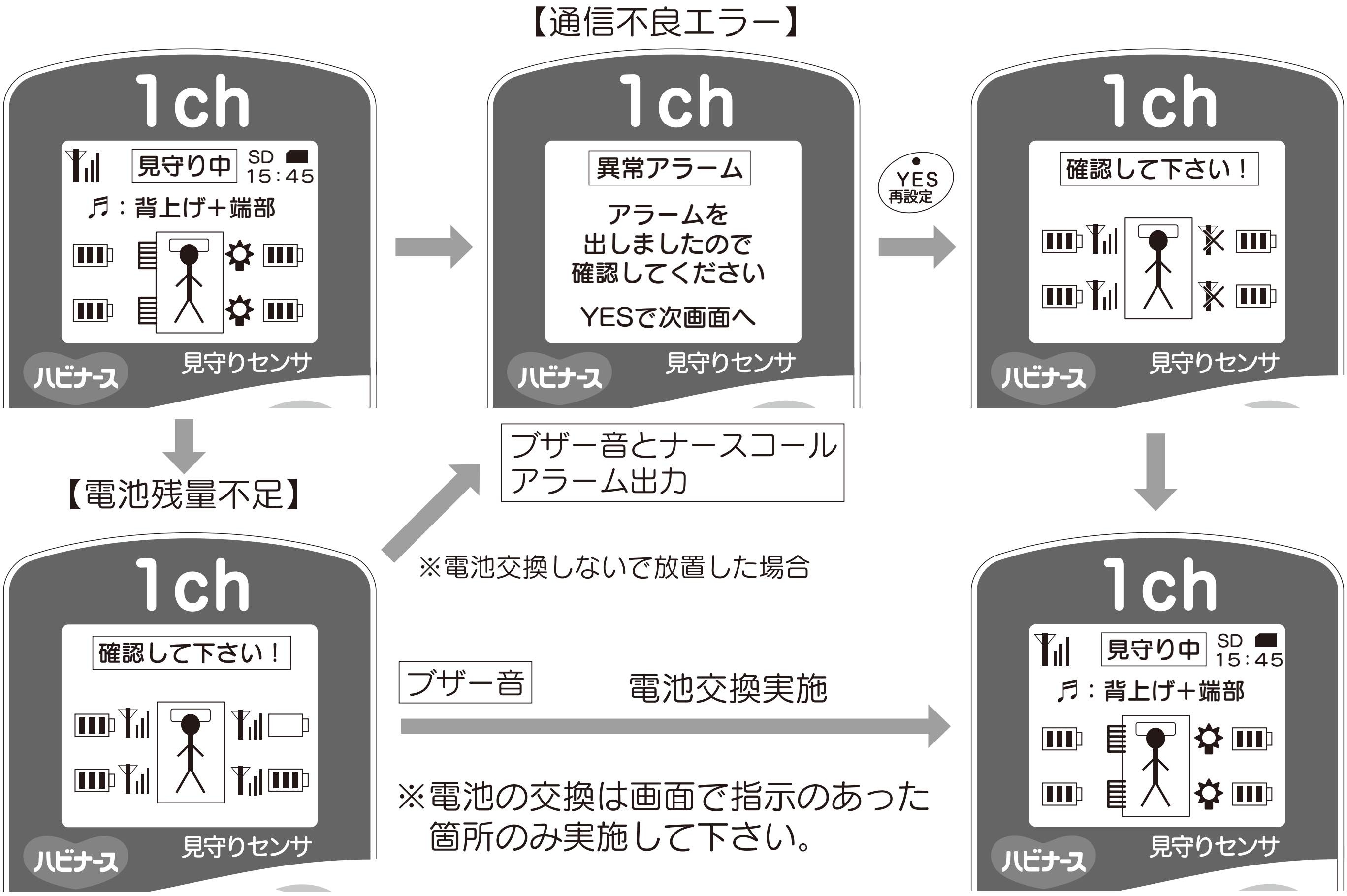
⚠注意	再設定する際、必ず利用者をベッドからおろして実施してください。 利用者をおろさずに見守り再設定した場合、正しくアラームが鳴りませんのでご注意ください。

【荷重検知エラー②】



■見守り中、異常なプラス荷重を検知すると、ブザー音とともに画面が切替わります。ベッド上の異常状態回復後、ブザー音が消え、見守り画面となります。

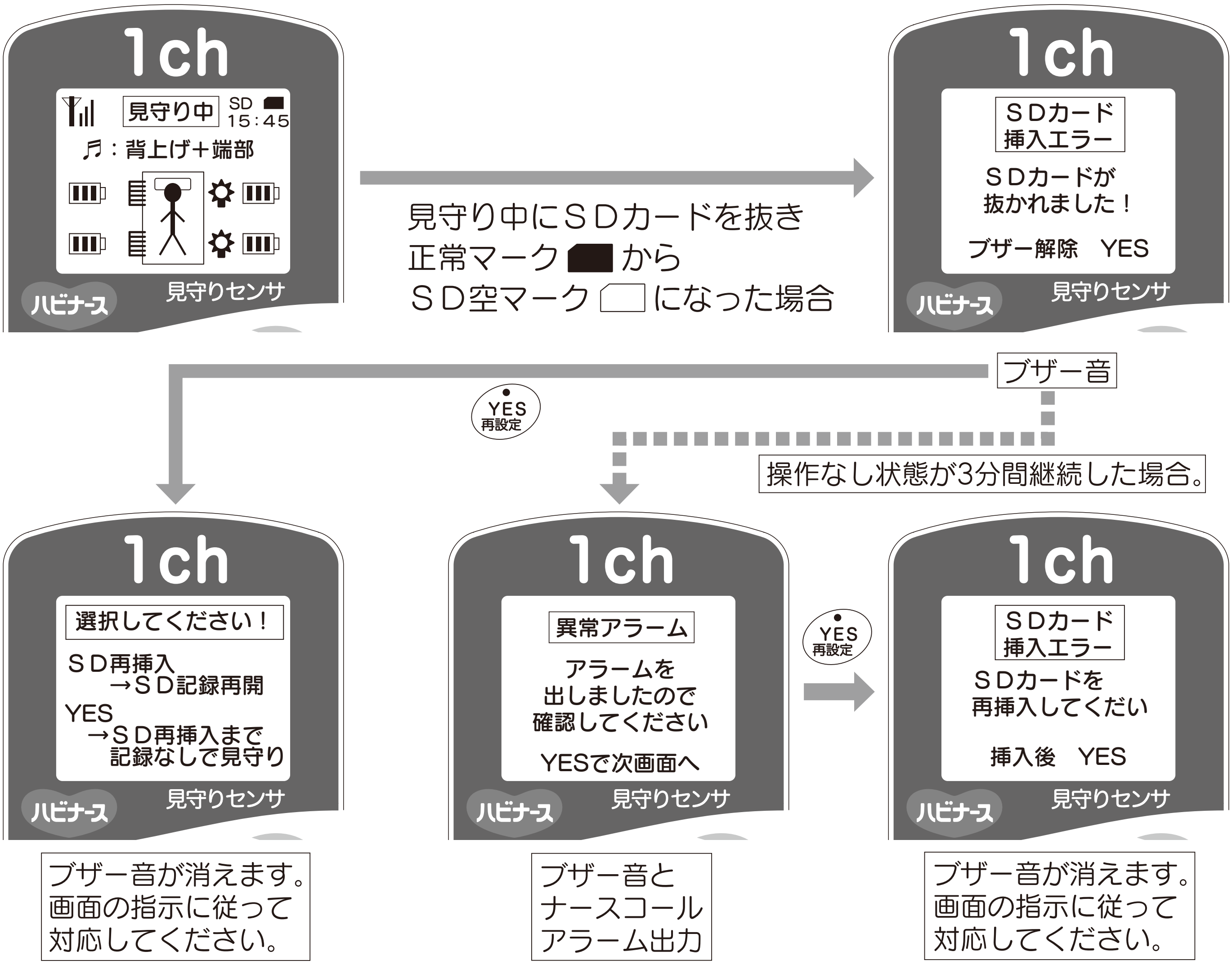
【電池残量不足および通信不良エラー】



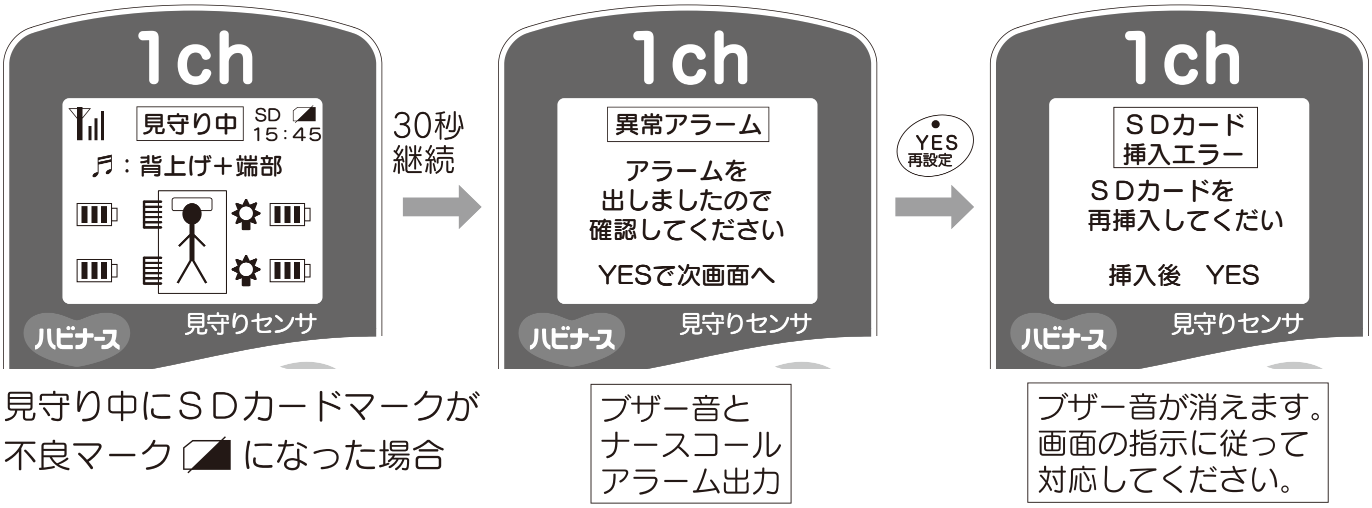
■見守り中、電池残量不足が発生した場合、ブザー音とともに画面が切り替わります。電池交換を実施、状態が回復するとブザー音が消え、見守り画面となります。
※電池残量不足のブザー音が鳴っている時は、画面で指示のあった箇所の電池交換を行ってください。電池交換しないで放置した場合、ナースコールアラームが鳴り画面が切り替わります。

■見守り中、通信不良が2センサ以上で発生した場合、ブザー音とともにナースコールアラームが鳴り、画面が切り替わります。異常アラーム画面確認後YES選択でブザー音が消え、確認画面を表示します。状態回復後、見守り画面となります。

【ＳＤカードエラー①】



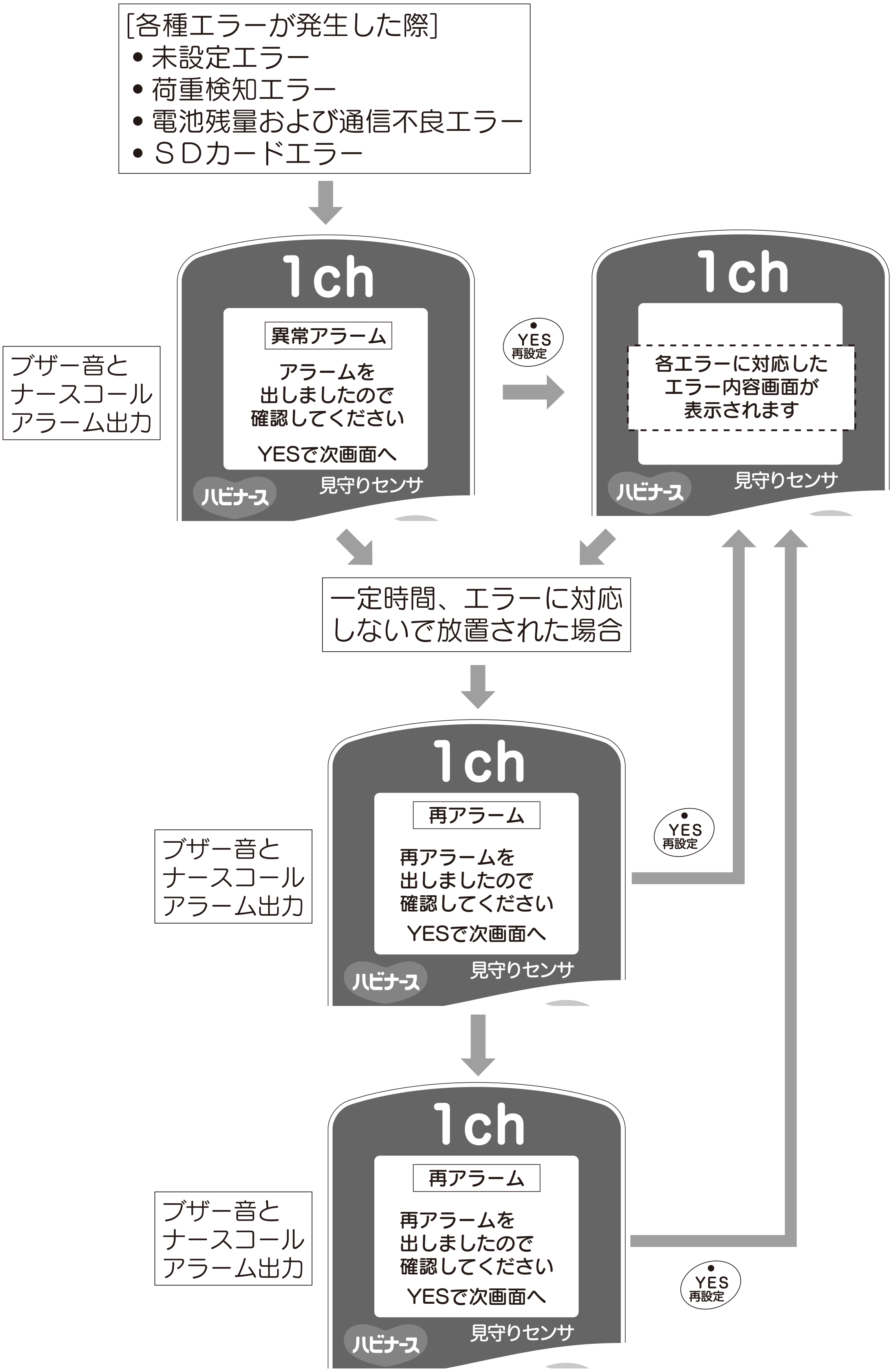
【ＳＤカードエラー②】



⚠注意	の表示の時にSDカードを抜いてください。 の表示はSDカードに書込み中の表示です。SDカードを抜かないでください。 SDカードが破損する恐れがあります。 抜き差しのタイミングによっては、数秒間 が表示される場合があります。

【再アラームについて】

■再アラームは、異常が発生後、エラーに対する処置がされなかった場合にコントローラ画面で再アラームを表示し、ナースコールアラームでお知らせするものです。



⚠注意	エラー対処をせずに放置した場合、再アラームが鳴り続けます。

電池残量表示について

電池残量表示	目　安
	十分です
	少し減っています
	残量が少ないです
	ほとんどありません

■電池残量表示が3つまたは2つの時は、表示が変動することがあります。
（新品電池を入れた場合でも、電池残量表示が2つになることがあります）

■電池残量が少なくなった場合ON／OFFボタンが操作できなくなる場合があります。
この場合、新しい電池と交換し、再度センサ電源スイッチを入れてください。

通信環境状態表示について

通信環境状態表示	意　味
	通信状態が非常に良い
	通信状態が良い
	通信状態が悪い
	通信不良（使用をおやめください）

■通信環境状態の表示はコントローラの見守り画面で確認できます。

お手入れと保管について

■お手入れについて
コントローラ・センサのお手入れ時には、ACアダプター・電池を取り外し、水または水で薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。
ACアダプターのお手入れは、定期的にACアダプターを抜いて、プラグとコンセントの間に付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。

禁止	コントローラのSDカードスロットやジャック類は防水構造ではありません。水に浸けたり、水をかけることは絶対にしないでください。故障の原因となります。

■保管について
保管時、温度0～45℃、湿度85％RH以下の場所で保管してください。ただし結露する場所は避けてください。故障の原因となります。また、安全のためACアダプターをコンセントから抜き、センサの電池は取り外してください。

こんなときは………（故障とお考えになる前に）

■故障かな？と思った時には修理をご依頼になる前に以下の表でご確認ください

症　状	原　因	処　置	取扱説明書ページ
AC アダプターのプラグを差し込んでも画面が起動しない	AC アダプターが正しくつながっていない	AC アダプターを正しくつなぎ直す	P-13
アラームがならない	コントローラの電源が入っていない	コントローラの電源を正しく入れてください	P-13
	コントローラとナースコール分配器を結ぶ線がはずれている	コントローラと分配器を正しく接続してください	P-12
	居室ナースコールコンセントに接続されていない	分配器と居室ナースコールコンセントを正しく接続してください	P-12
	センサの設置位置が間違えている	センサを正しい位置に設置してください	P-13
	見守り設定が不適切（詳細設定、アラーム設定、見守り設定）	設定を確認し、正しく設定してください	P-14～
アラームが多くなりすぎる	見守り設定が不適切（詳細設定、アラーム設定、見守り設定）	設定を確認し、正しく設定してください	P-14～
ブザー音とともに画面に『確認してください！』が表示された	電波干渉	近くに同じchのセンサがないか確認してください	P-11
	電池の挿入方向が逆	正しく電池を挿入してください	P-8
	電池残量不足	電池を交換してください	P-8
	センサの電源が入っていない	センサの電源スイッチを入れてください	P-13
ブザー音とともに画面に『最終設定エラー』が表示された ※センサを確認してくださいが表示	電池残量不足	電池を交換してください	P-8
	センサの電源が入っていない	センサの電源スイッチを入れてください	P-13
ブザー音とともに画面に『初期値エラー』が表示された ※センサを確認してくださいが表示	センサに異常な荷重がかかっている	ベッド上の重量物を取り除いて再設定してください	P-14～
	センサにキャスターが正しく乗っていない	キャスターをセンサの上に設置し、再設定してください	P-13～
	利用者がベッド上に居る状態で最終設定をしてしまったため、正確な荷重検知ができない	利用者がベッド上にいない状態で、コントローラ画面に従い、再設定してください。	P-14～
ブザー音とともに画面に『荷重検知エラー』が表示された ※再設定してくださいが表示	センサがキャスターから外れている	キャスターをセンサの上に設置し、再設定してください	P-13～
	利用者がベッド上に居る状態で最終設定をしてしまったため、正確な荷重検知ができない	利用者がベッド上にいない状態で、コントローラ画面に従い、再設定してください。	P-14～
ブザー音とともに画面に『荷重検知エラー』が表示された ※ベッド上に重量物がありますが表示	臥床中、ベッド上に重量物が置かれた	ベッド上の重量物を取り除いてください	P-28
ブザー音とともに画面に『ＳＤカード挿入エラー』が表示された	ＳＤカードが抜かれたまま放置された	ＳＤカードを挿入してください	P-29
	壊れたＳＤカードを使用した	正常なＳＤカードを挿入してください	P-29
一時停止したのにアラームが鳴った	一時停止の操作が完了していない	一時停止の操作を完了してください（赤ランプ確認）	P-22
センサの電源スイッチが入らない（電源スイッチがオンにならず、緑の通信ランプが点灯しない）	電池端子と電池の接触が悪い	電池蓋を開けて、電池を正しい位置に入れてから、電源スイッチを入れてください	P-8 P-13
センサの電源スイッチがオフにできない	電源スイッチを押している時間が短い	通信ランプが消えるまで、通常より長め（2秒以上）に電源スイッチを押してください	P-8 P-13

※上記の「処置」を確認しても症状が変わらない場合は、お買い求めの販売店、
またはピジョン（株）お客様相談室、ピジョンタヒラ（株）へご連絡ください。

見守りセンサの仕様一覧

項目			仕様	備考
システム	見守り可能体重範囲		20kg以上100kg以下	
	使用可能ベッド		4脚キャスター付きベッド	キャスター付きベッドキャスター周辺のベッド部品の最低地上高は36mm以上を確保すること。36mm未満の場合はベッドとセンサがあたります。
	コントローラ、センサ間通信		微弱無線通信	
コントローラ	寸法【mm】		139（L）×77（W）×30（H）	
	表示部	表示方式	モノクロ半透過型液晶	
		バックライト	オレンジ　LED方式	
	ブザー		単音	4kHz
	記録媒体		SDカード（別売）	推奨品：東芝、SanDisk ELECOM、I-O DATA製 容量：2GB
	電源電圧		DC6V	ACアダプターより供給
	重量		200g	ACアダプター、SDカード含まず
センサ	定格荷重		320kg	定格荷重80kg/1センサ
	寸法【mm】		250（L）×125（W）×35（H）	
	設置可能キャスターサイズ【mm】		最大径125×幅70	
	電源電圧		DC3V （単3アルカリ電池×2本）	通常使用での電池寿命は約6ヵ月間アルカリ乾電池のみ使用できます 逆挿入時の通電防止機能付き
	重量		約1kg/1センサ	電池含む
ACアダプター	入力		AC100V　50/60Hz　5VA	
	出力		DC5V　300mA	
環境条件	使用環境		温度：0～45℃ 湿度：85%RH以下	結露しないこと
	保管環境		温度：0～45℃ 湿度：85%RH以下	結露しないこと

【別売品】

項目		仕様	備考
ナースコール分配器	寸法【mm】	機種により異なります	【対応ナースコールシステム】 ケアコム社製 アイホン社製
	ケーブル長		
ログ解析ソフト	解析項目	重心状態の表示 1週間分の離臥床表示 日別イベント表示 離床動作判定表示	【必要システム】 WINDOWS XP, WINDOWS Vista, WINDOWS 7 画面解像度　1024×768以上 メモリ　512MB以上 SDカードスロット

■別売品を購入される場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

■仕様は改善のため予告なしに変更されることがあります。ご了承ください。

保証書（保証規定）

1．「見守りセンサ」はお買い上げの日から１年間保証いたします。
2．お客さまが取扱説明書に従った使用状態のもとで、保証期限内に万一故障した場合には、無償で修理または交換をさせていただきます。
3．保証期限内でも次のような場合は有料修理とさせていただきます。
①本保証書のご提示のない場合
②本保証書にお客さま名、お買上げ年月日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
③使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
④火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の仕様電源などによる故障および損傷
⑤お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
⑥本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷
4．この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

＊故障品の修理を円滑にかつ迅速に行うため、修理をご希望の際は、お買い上げ店またはピジョン（株）お客様相談室、ピジョンタヒラ（株）まで保証書を添付のうえ、ご郵送ください。
コントローラかセンサのどちらの故障かわからない場合は、両方ともご郵送ください。
＊保証書の再発行は致しませんので、大切に保管してください。
＊販売店情報はお買い上げ時のレシート添付でも有効となります。
＊製造番号はセンサ裏面に記載されています。

製品名	見守りセンサ	問合せ先	販売店
製造番号			
お買上げ年月日			
お客様	ご住所	〒	
	お名前	（フリガナ）	
	電話番号	市外局番　（　　　）	

ピジョン株式会社
〒103-8480　東京都中央区日本橋久松町4－4
（お客様相談室）TEL　03（5645）1235
受付時間　9時～17時（土・日・祝日を除く）
ピジョンホームページは
http://pigeon.info/

ピジョンタヒラ株式会社
〒165-0021　東京都中野区丸山2－5－19
TEL　03（5373）6711（代表）
受付時間　9時～17時（土・日・祝日を除く）
ピジョンタヒラホームページは
http://www.tahira.co.jp

見守りセンサ設置手順チェックシート

【設置時】

項目	チェック	手　　順
センサの 設置		センサの電池ケースを開ける
		センサに電池を入れる
		コントローラにACアダプターを接続する
		設置場所の通信環境チェック（エラー画面が表示されないことを確認する）
		センサの電源スイッチを押す
		センサの通信ランプ（緑色）が点滅していることを確認する
		すべてのセンサの通信ランプが点滅していることを確認する （左頭、右頭、左足、右足）
		４つのセンサをベッドキャスターに当てる様にセットする
		センサ位置表示ラベルとベッドの位置があっているかを確認する
		センサの上にキャスターを乗せ、キャスターロックをする
コントローラの 設定		コントローラの画面に従い設定を行う
		■選択して下さい（通常設定or詳細設定（感度変更など））
		■センサの上にキャスターを設置しましたか？
		■前回の見守り設定で利用しますか？
		■見守り設定条件の確認　よろしいですか?
		■ログ解析ソフトでデータ解析を行いますか？
		■SDカードを挿入してください（データ解析をする場合のみ）
		■最終設定時の注意を確認
		■ベッド上に利用者は居ませんか?
		■一時停止ボタンのお知らせを確認
		見守り画面で、見守り設定条件を確認

【取り外し時】

項目	チェック	手　　順
コントローラの 取り外し		コントローラからACアダプターを抜く
		壁側ナースコールの接続口をはずす
		コンセントからACアダプターを抜く
センサの 取り外し		ベッドのキャスターをセンサからおろす
		センサの電源スイッチを長押しし、電源を切る
		センサの通信ランプ（緑色）が消えているかどうか確認する
		同様の手順をすべてのセンサで行う（左頭、右頭、左足、右足）